

令和5年度  
事業報告書

社会福祉法人 豊橋市福祉事業会

# 目 次

1	法人の経営理念	1
2	事業概要	1
3	新規事業	1
4	外部環境への対応	1
5	支援の質の向上を図る取り組み	2
6	人材定着及び人材育成に向けた取り組みの充実	2
7	地域における公益的な取り組み	3
8	経営施設	4
9	理事会議決に関する事項	5
10	評議員会議決に関する事項	6
11	1 監事監査に関する事項	6
12	2 苦情解決委員会に関する事項	6
13	3 役員（理事、監事）、評議員、評議員選任・解任委員、苦情解決・虐待防止第三者委員に関する事項	7
14	4 職員に関する事項	8
15	5 機関誌「ふくしの泉」の発行	12
16	6 福祉まつり	12
17	7 福祉サービス第三者評価の受審	13
18	8 監査等に関する事項	15
19	9 児童（者）入所・退所に関する事項	18
20	豊橋ひかり乳児院	19
21	豊橋若草育成園	24
22	豊橋ゆたか学園	29
23	豊橋ちぎり寮	35
24	ワークス岩西	41
25	岩西保育園	50
26	豊橋くすのき学園	54
27	豊橋あゆみ学園	60
28	豊橋にしぐち学園	67
29	ケアハウスかなだ	73
30	グループホーム	77
31	相談支援センター 木もれ陽	82
32	事業報告の附属明細書	85

## 1 法人の経営理念

～ 地域の中でいきいきと生活するために ～

## 2 事業概要

東三河地域における多様な福祉ニーズにもとづき、福祉サービスが総合的に提供されるように児童福祉、障害児福祉、障害者福祉、老人福祉の10の施設と4つのグループホーム及び相談支援事業所を運営し、社会福祉法人としての特色・長所を発揮して健全で透明性の高い事業運営に努めてまいりました。事業の詳細については、以下のとおりです。

## 3 新規事業

### (1) 豊橋若草育成園における分園型小規模グループケアの開始（定員6名）

利用児ができる限り家庭的な環境で養育を受けられるよう、賃貸借契約した市内西高師町の一戸建てにて地域に密着した養育を令和5年4月1日より開始しました。

### (2) 豊橋ひかり乳児院における一時保護所の設置（定員4名）

社会的養育推進計画に基づき、緊急保護の必要性の高い児童を保護するため、定員4名の一時保護所を令和5年4月1日に設置しました。

### (3) 豊橋ちぎり寮における大規模改修工事

経年劣化に伴う補修、また重度化・高齢化に対応するための改修工事を行いました。

### (4) 豊橋ゆたか学園の大規模改修工事に向けての設計

愛知県・豊橋市と十分な協議を重ねたうえで設計業務委託し、令和6年3月15日に完了して改修工事に向けての準備を整えました。

## 4 外部環境への対応

### (1) ワークス岩西における定員の変更（就労継続支援B型18名→20名、生活介護16名→20名）

地域のニーズをふまえ、就労継続支援B型事業と生活介護事業の定員を令和5年4月1日より増員しました。

### (2) 豊橋ひかり乳児院における定員の変更（36名→28名）

新しい社会的養育ビジョンに基づいて個別的な支援の充実を図るため、定員を令和5年4月1日より減員しました。

### (3) グループホーム（てんぱくホーム）の定員の変更（10名→14名）

てんぱくホーム移転に伴い、地域のニーズに応えるため、定員を令和5年4月1日より増員しました。

### (4) リスクへの対応

- ① 大規模災害及び感染症発生時を想定して、必要な備品や備蓄品の充実を図りました。
- ② 新型コロナウイルス感染症等感染症拡大防止にあたっては、十分な感染防止対策を行い、利用児者に対して必要なサービスが継続的に提供できるように努めました。

## 5 支援の質の向上を図る取り組み

第三者評価の受審（4事業所）や自己評価などの取組を通して、事業所運営における課題を把握し、組織的な改善活動を行い支援の質の向上を図りました。

## 6 人材定着及び人材育成に向けた取り組みの充実

### (1) ワーク・ライフ・バランスに配慮した働きやすい職場環境づくり

仕事と生活の調和した社会の実現に向けて次のことに取り組みました。

- ① 年次有給休暇の取得推進に取り組み、全職員平均取得率が目標数値の70%を大きく上回る80.8%となりました。
- ② 「ノー残業デー」を設定し、各事業所定時退勤に取り組みました。
- ③ 各事業所内の課題の改善に努め、効率的な働き方ができるように努めました。
- ④ 育児休業取得者は13名で、育児短時間勤務利用者は7名でした。

### (2) 同一労働同一賃金への対応

不合理な待遇差のないよう見直しをして、正規職員と臨時職員のバランスの取れた待遇の実現に努めました。

### (3) 新任職員への丁寧なフォロー

新任職員へ丁寧なフォローをすることが、定着率を高め、能力を発揮するための基本となることを意識してOJT等に取り組みました。

### (4) キャリア形成や能力開発を行うための各種研修の充実

専門性・組織性・社会性習得のために、バランスを考慮した体系的な法人研修プログラムを策定し、実施しました。また外部研修（オンライン含む）には積極的に参加し、人材育成に努めました。

## 7 地域における公益的な取り組み

- ① 電話による無料子育て相談を実施しました。（豊橋ひかり乳児院）
- ② お年寄りから障害者まで参加できる交流イベント「ふれあいデー」は、感染症拡大防止という観点から実施しませんでした。（豊橋ちぎり寮）
- ③ 「パンとカフェ公園通り」のギャラリーを地域の方の創作活動の場として無償で貸し出しをしました。（ワークス岩西）
- ④ 乳幼児連れの保護者で、授乳やおむつ替え等が必要な方に、いつでも場所を提供できるように環境を整えていました。（豊橋ひかり乳児院、岩西保育園）
- ⑤ 岩西小学校に通っている児童に対し、学習の場・遊びの場・おやつを提供する児童の居場所としての「ここはあと」の運営は、感染症拡大防止という観点から実施しませんでした。
- ⑥ 豊橋ゆたか学園の保育室にて、豊橋くすのき学園・豊橋あゆみ学園の利用児が事業所を利用している間、利用児の兄弟の託児を行いました。
- ⑦ 岩西小学校に通っている地域の児童に対し、9月から毎月2～3回程度、下校時の見守り活動を行いました。

## 8 経営施設

法種別	施設名	種別	定員(人)		
児童福祉法	豊橋ひかり乳児院	乳児院	28		
		一時保護所	4		
	豊橋若草育成園	児童養護施設	50		
	岩西保育園	保育所	220		
	豊橋くすのき学園	児童発達支援センター	30		
		特定相談支援、障害児相談支援			
	豊橋あゆみ学園	児童発達支援センター	30		
		特定相談支援、障害児相談支援			
	豊橋ゆたか学園	福祉型障害児入所施設	40		
		障害福祉サービス事業	短期入所	4	
障害者総合支援法		地域生活支援事業	日中一時支援	4	
		豊橋ちぎり寮	障害者支援施設	施設入所支援	60
		生活介護		70	
		障害福祉サービス事業	短期入所	5	
		地域生活支援事業	日中一時支援	7	
	ワークス岩西	障害福祉サービス事業	多機能型事業所	就労継続支援(B型)	20
				生活介護	20
			就労継続支援(A型)	10	
		地域生活支援事業	日中一時支援	4	
	豊橋にしぐち学園	障害福祉サービス事業	生活介護	40	
		地域生活支援事業	日中一時支援	7	
	グループホーム	あいあいホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	14
		てんぱくホーム			14
		いきいきホーム			14
ほのぼのホーム		14			
相談支援センター	木もれ陽	一般・特定相談支援			
		自立生活援助事業			
		障害児相談支援			
児童福祉法					
老人福祉法	ケアハウスかなだ	軽費老人ホーム	30		

## 9 理事会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年月日 5. 4. 21	第1号議案 岩西保育園における園内内部改修工事に伴う業者の選定について	第1号議案 原案どおり 議決
5. 5. 25	第1号議案 役員（理事・監事）候補者の推薦について 第2号議案 評議員候補者の推薦について 第3号議案 令和4年度事業報告について 第4号議案 令和4年度貸借対照表、収支計算書（資金収支計算書及び事業活動計算書）、財産目録の承認について 第5号議案 定款の一部変更について 第6号議案 岩西保育園における園内内部改修工事に伴う工事請負契約締結の承認について 第7号議案 令和5年度第1次資金収支補正予算について 第8号議案 令和5年度第1回評議員会の招集について	第1号議案 から第8号 議案まで原 案どおり議 決
5. 6. 15	第1号議案 理事長、常務理事の選任について 第2号議案 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について 第3号議案 評議員選任・解任委員の選任について 報告事項 職務執行状況報告（理事長・常務理事）他	第1号議案 から第3号 議案まで原 案どおり議 決
5. 7. 3	第1号議案 令和4年度貸借対照表、収支計算書（資金収支計算書及び事業活動計算書）、財産目録の一部訂正について 第2号議案 令和5年度第2次資金収支補正予算について	第1号議案 及び第2号 議案原案ど おり議決
5. 8. 21	第1号議案 評議員候補者の推薦について 第2号議案 豊橋ちぎり寮大規模改修工事に伴う入札参加資格（案）及び入札公告（案）について 第3号議案 豊橋ゆたか学園大規模改修工事に伴う設計業務委託業者の選定について 第4号議案 定款の一部変更について 第5号議案 経理規程の一部改正について 第6号議案 令和5年度第3次資金収支補正予算について	第1号議案 から第6号 議案まで原 案どおり議 決
5. 8. 29	第1号議案 豊橋ちぎり寮大規模改修工事に伴う入札参加資格の審査及び決定について 第2号議案 豊橋ちぎり寮大規模改修工事の入札参加業者に対する工事概要等の説明事項について	第1号議案 及び第2号 議案原案ど おり議決
5. 9. 28	第1号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第2号議案 豊橋ちぎり寮大規模改修工事に伴う工事請負契約締結の承認について 第3号議案 豊橋ちぎり寮大規模改修工事に伴う建築の監理業務委託契約の承認について 第4号議案 令和5年度第4次資金収支補正予算について	第1号議案 から第4号 議案まで原 案どおり議 決
5. 11. 30	第1号議案 給与規程の一部改正について 第2号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第3号議案 豊橋ゆたか学園大規模改修工事に伴う設計業務委託業者と	第1号議案か ら第4号議 案まで原案 どおり議決

6. 3. 14	の契約について		
	第4号議案	令和5年度第5次資金収支補正予算について	
	報告事項	職務執行状況報告（理事長・常務理事）	他
	第1号議案	就業規程の一部改正について	
	第2号議案	臨時職員就業規程の一部改正について	
	第3号議案	給与規程の一部改正について	
	第4号議案	臨時職員給与規程の一部改正について	
	第5号議案	旅費支給規程の一部改正について	
	第6号議案	役員賠償責任保険について	
	第7号議案	令和5年度第6次資金収支補正予算について	
	第8号議案	令和6年度施設整備について	
	第9号議案	令和6年度事業計画について	
第10号議案	令和6年度資金収支予算について		
第11号議案	令和5年度第2回評議員会の招集について		
報告事項	職務執行状況報告（理事長・常務理事）	他	
			第1号議案から第11号議案まで原案どおり議決

## 10 評議員会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年 月 日		
5. 6. 15	第1号議案 令和4年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認について 第2号議案 定款の一部変更について 第3号議案 役員（理事・監事）の選任について 報告事項 令和4年度事業報告について	第1号議案については条件付きにて議決、第2号議案及び第3号議案原案どおり議決
6. 3. 27	第1号議案 定款の一部変更について 報告事項 令和6年度事業計画について 令和6年度資金収支予算について	第1号議案原案どおり議決

## 11 監事監査に関する事項

開催日	報告内容等	備考
年 月 日		
5. 5. 16	令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の理事の職務執行状況について監査を行い、特に指摘事項はありませんでした。	

## 12 苦情解決委員会に関する事項

開催日	議 題	備 考
年 月 日		
6. 3. 27	1. 苦情解決第三者委員の苦情の受付状況 (0件) 2. 各施設の苦情・要望受付状況報告 (0件)	



13 役員（理事、監事）、評議員、評議員選任・解任委員、苦情解決・虐待防止  
第三者委員に関する事項

令和6年3月31日現在

役職名	定数（人）	現員数（人）	
理事	6	理事長	1
		常務理事	1
		理事	4
監事	2	2	
評議員	7	7	
評議員選任・解任委員	4	4	
苦情解決・虐待防止第三者委員	3	3	

# 14 職員に関する事項

## (1) 施設別職員数調

令和6年3月31日

施設名	職名別職員数											採用			退職				
	事務局長 施設長 事務局次長	事務員	児童指導員 生活支援員	保育士	生活相談員	看護師	家庭支援 専門相談員	里親支援 専門相談員	相談支援 専門員	理学療法士 作業療法士 言語療法士	栄養士	調理員	計	4月1日	中途	計	中途	3月31日	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
事務局	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
豊橋ひかり乳児院	1	1	7	16	0	2	1	0	0	0	1	4	33	3	0	3	1	2	3
豊橋若草育成園	1	1	7	15	0	0	2	0	0	0	0	4	30	2	1	3	0	0	0
豊橋ゆたか学園	1	1	11	2	0	0	0	0	0	0	0	2	17	1	0	1	0	1	1
豊橋ちぎり寮	1	1	27	0	0	2	0	0	0	0	1	0	32	1	0	1	0	1	1
ワークス岩西	1	1	8	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	10 (1)	0	0	0	0	0	0
岩西保育園	1	0	0	20	0	0	0	0	0	0	1	2	24	2	0	2	1	2	3
豊橋くすのぎ学園	(1)	(1)	2	2	0	0	0	0	1	0	(1)	0	5 (3)	0	0	0	0	0	0
豊橋あゆみ学園	1	1	2	1	0	1	0	0	2	3	(1)	0	11 (1)	0	0	0	0	0	0
豊橋にしぐち学園	1	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	1	0	1	0	0	0
ケアハウスかなだ	0	(1)	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2 (1)	0	0	0	0	0	0
グループホーム	(1)	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11 (1)	0	0	0	0	1	1
木もれ陽	1	(1)	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	4 (1)	0	1	1	0	0	0
計	11 (2)	9 (3)	85	56	1	5	3	0	6	3	4 (3)	12	195 (8)	10	2	12	2	7	9

※ ( ) は兼務。ケアハウスかなだの施設長は再雇用職員。  
正規職員のみで、非正規職員(再雇用職員含む)は含まない。

(2) 職員給与調 (正規職員のみ)

人 件 費			職員数	平均年齢	平均給与 年額
職員給料・諸手当	賞与	計			
691,688,184円	190,862,391円	882,550,575円	178人	38歳 2か月	4,958,149円

※人件費額は事務局長、中途採用者及び中途退職者、産前産後及び育児休業等取得者、短時間勤務者を除く。

※平均年齢は令和6年3月31日現在の上記対象者。

(3) 職員年齢別構成

令和6年3月31日現在

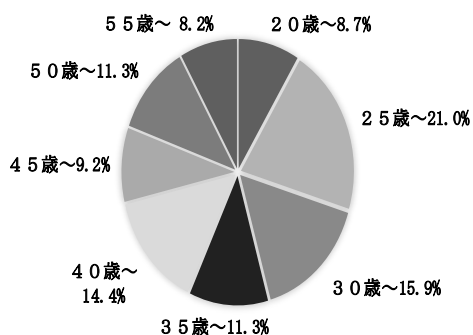
	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	合計	人員割合	平均年齢
男性(人)	3	10	15	8	11	6	8	7	68	34.9%	39歳7か月
女性(人)	14	31	16	14	17	12	14	9	127	65.1%	37歳0か月
合計(人)	17	41	31	22	28	18	22	16	195	100.0%	37歳11か月
人員割合	8.7%	21.0%	15.9%	11.3%	14.4%	9.2%	11.3%	8.2%	100.0%		

(4) 職員勤続年数別構成

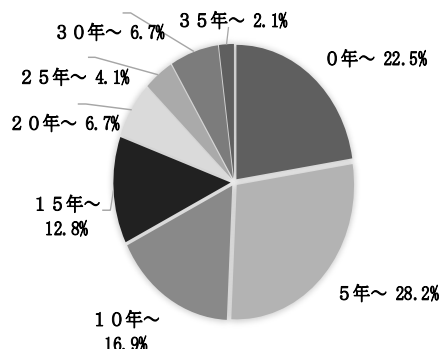
令和6年3月31日現在

	0年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	30年～	35年～	合計	人員割合	平均勤続
男性(人)	10	21	11	9	5	2	7	3	68	34.9%	14年0か月
女性(人)	34	34	22	16	8	6	6	1	127	65.1%	11年4か月
合計(人)	44	55	33	25	13	8	13	4	195	100.0%	12年0か月
人員割合	22.5%	28.2%	16.9%	12.8%	6.7%	4.1%	6.7%	2.1%	100.0%		

職員年齢別構成

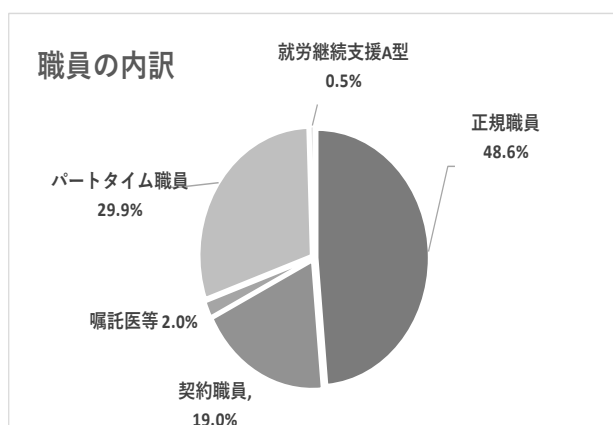


職員勤続年数別構成



(5) 非正規職員雇用の状況 (令和6年3月31日現在)

職員の構成については、全職員401人に対し、正規職員195人、非正規職員206人(うち契約職員76人、嘱託医等8人、パートタイム職員120人、就労継続A型パートタイム職員2人)でした。非正規職員の職員全体に占める割合は51.4%となっています。



契約職員：福祉資格の保有者等で正規職員に準じた勤務を行う職員。

パートタイム職員：正規職員の補助的な勤務を行い、主に8時間未満の短時間勤務の職員。

## (6) 嘱託医等

施設等名	嘱託医等	産業医
豊橋ひかり乳児院	あずまだこどもクリニック（鈴木敏弘）	大島医院（前田貴生）
豊橋若草育成園	つつじが丘クリニック（越知敬善）	
豊橋ゆたか学園	可知記念病院（今泉寿明） 浅井内科（浅井俊夫）	
豊橋ちぎり寮	岩屋病院	大島医院（前田貴生）
ワークス岩西	白井メディカルクリニック（白井健之助）	
岩西保育園	つつじが丘クリニック（越知敬善）	
豊橋くすのき学園	あずまだこどもクリニック（鈴木敏弘）	
豊橋あゆみ学園	岡村クリニック（岡村浩史）	
豊橋にしぐち学園	白井メディカルクリニック（白井健之助）	
ケアハウスかなだ	光生会病院 巻田歯科医院（巻田一郎）	
あいあいホーム	かすや内科クリニック（糟谷泰秀） あさひな歯科（朝比奈義明）	
いきいきホーム	白井メディカルクリニック（白井健之助） 清水歯科クリニック（清水孝悦）	
てんぱくホーム	芳賀クリニック（芳賀勝） おかもと歯科医院（岡本哲）	
ほのぼのホーム	うえまつクリニック（上松正尚） 杉田歯科医院（杉田育紀）	

※ケアハウスかなだ・グループホームについては、協力医療機関。

## (7) 研修

## ① 法人内研修

期 日	研修名	参加者（人）	研修内容
5月26日	新任職員研修Ⅰ	11	職務上必要な知識、法人の理念や制度について理解を深めると共に、各自今年の目標を描く。
6月22日	1級職員研修	6	1級職員として職場で期待される役割について理解を深めるとともに、職務遂行に必要な知識及び技術を習得できるようにする。また、問題や課題を共有しあうことで、今後の利用児者に対する支援等の向上に繋げる。
9月29日	新任職員研修Ⅱ	11	職務上必要な知識を習得すると共に、各自の半年間の業務を振り返り、成果や課題、悩みについて共有を図る。また、先輩職員のアドバイスを得て、意見交換を行い、今後の目標を描けるようにする。
2月21日 2月22日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（中堅職員）	12	中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する。
3月7日	新任職員研修Ⅲ	10	各自の一年間の業務の振り返りを行う。二年目に向けて自己の目標・課題を明確にできるようにする。
3月21日	新規採用事前研修	8	職務上必要な知識、法人の理念・基本方針の習得を図る。 オリエンテーション。

その他 「各施設訪問研修」 9事業所にて実施。延べ29名参加。

(8) ほう賞に関する事項

① 職員ほう賞規程によるもの（記念品贈呈）

満25年に達した者 3人、満20年に達した者 4人、満10年に達した者 7人

② 関係機関、団体長ほう賞

愛知県知事感謝状	10人
全国社会福祉協議会会長表彰	2人
愛知県社会福祉協議会会長表彰	1人
愛知県社会福祉協議会会長感謝状	15人
豊橋市社会福祉協議会会長表彰	1人
豊橋市社会福祉協議会会長感謝状	15人

(9) 懲戒に関する事項

ハラスメント行為【豊橋若草育成園】

- ・該当事由 就業規程第59条第2項第9号、臨時職員就業規程第55条第2項第9号、  
就業規程第59条第2項第12号
- ・処分日 令和5年10月24日
- ・処分の内容 行為者2名 けん責  
監督責任者1名 けん責

(10) 職員資格取得奨励制度の活用

福祉サービスを提供する者に必要な資格取得の推進とキャリアアップのため、職員の自主的な自己啓発活動に経済的、時間的に援助しました。援助を受けた職員は延べ4人です。

社会福祉士 1人、保育士 1人、社会福祉主事 2人

(11) 総合防災訓練の実施

近い将来起こると予測される南海トラフ地震等に備え、法人全体としての防災に対する物心両面の備えと事業所間の連携を強化することを目的に、10月26日（木）に総合防災訓練を行いました。発災直後の初期消火等を含む訓練、対策本部の立ち上げによる指揮・情報収集訓練を実施し、併せて各事業所の実状に応じた訓練内容を設定して、法人で一斉に防災訓練に取り組みました。

## 15 機関誌「ふくしの泉」の発行

号	発行年月日	主な内容
第108号	令和5年5月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長挨拶 ・事業会組織</li> <li>・特集Ⅰ「新規採用職員紹介」</li> <li>・特集Ⅱ「豊橋ひかり乳児院の新院舎が完成しました」</li> <li>・事業会NOW（豊橋くすのき学園・岩西保育園）</li> <li>・活動掲示板</li> <li>・ご寄付、物品寄付等</li> </ul>
第109号	令和5年9月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特集Ⅰ「おすすめスポット行きたい場所」</li> <li>・特集Ⅱ「秋といえば・・・〇〇の秋」</li> <li>・事業会NOW（ワークス岩西・ケアハウスかなだ）</li> <li>・活動掲示板</li> <li>・令和4年度決算報告</li> <li>・ご寄付、物品寄付等</li> </ul>
第110号	令和5年12月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特集Ⅰ「今年の1年で楽しかったこと」</li> <li>・特集Ⅱ「はじめの一步」</li> <li>・事業会NOW（豊橋ひかり乳児院・豊橋ゆたか学園・豊橋ちぎり寮・豊橋あゆみ学園）</li> <li>・活動掲示板</li> <li>・ご寄付、物品寄付等</li> </ul>
第111号	令和6年3月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特集Ⅰ「笑顔の写真館」</li> <li>・特集Ⅱ「岩西保育園改修完了」</li> <li>・事業会NOW（豊橋若草育成園・豊橋くすのき学園・豊橋にしぐち学園・グループホーム）</li> <li>・活動掲示板</li> <li>・ご寄付、物品寄付等</li> </ul>

## 16 福祉まつり

10月7日（土）、4年ぶりに開催しました。従来と比較して開催規模を縮小し、利用児者と職員の交流の場となることを目的としました。

全体催事

イベント（シンガーソングライターによるコンサート）、クイズ大会、スタンプラリー、キッチンカー他

## 1 7 福祉サービス第三者評価の受審

期日	対象施設評価	改善を求められる点	実施機関
年月日 5. 10. 27	豊橋ゆたか学園 a 3 3 b 2 8 c 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>園では、職員一人ひとりの育成を着実に進めるために、年度初めに目標管理シートに目標設定を行い、中間と年度末に面談を行いながら達成状況を振り返るしくみが機能している。今後、職員一人ひとりの目標管理シートの目標設定については、事業計画書に園としての療育支援に基づく重点項目を定め、その重点項目と職員一人ひとりの目標に対して関係を持たせる仕組みづくりを検討されたい。</li> <li>一年に一回アセスメントシートを更新しており、ケース記録、自立支援計画書とともに引き継ぎがスムーズに行えるよう整えている。サービス終了後の相談等は基本的には相談支援事業所に任せているが、園の行事に顔を出すよう声かけを行っている。相談があった場合は、当時の担当職員が在籍していない事もあるので園長が対応にあたっているが、今後は、どの職員でも一定の水準を担保し相談できる体制づくりに期待したい。</li> <li>運営会議により評価結果を分析し、改善課題を検討する仕組みが整備されている。課題については、次年度の単年度計画に反映され、職員会議により説明されている。しかし、取り組まれた課題には具体的な内容として示されていないことも見受けられるため、今後は、課題を実現するための具体的な道筋や、年度途中や年度終わりに評価、振り返りが行える数値目標や成果等まで明確にされることを検討されたい。</li> </ul>	(株)スニックス
5. 12. 12	てんぱくホーム a 3 6 b 2 3 c 0	<p><b>【正しい情報の開示】</b> 法人のホームページが充実しており各種の情報を提供している。各事業所のホームページへも、スムーズに移動（リンク）ができる。法人として苦情解決の内容を公開しているが、直近の1年間に苦情の受付はない。毎月「本会へ寄せられた苦情はありませんでした」の文言が並んでいる。当事業所においても、苦情の受付は0件であり、記録にも残されていない。しかし、当事業所においては、「怖い人がいる」との利用者ヒアリングの結果があり、「言葉がきつい」との利用者の苦情から改善を図った事例もある。苦情をサービスの質を向上させるための種として捉え、正しい情報を公表することを期待したい。</p> <p><b>【相談窓口の設置】</b> 利用者の退居や他施設への変更など、次の暮らしに対しても相談支援事業所との連携が必要なため、相談窓口の役割は相談支援事業所が担っている。移行後の相談の受け付け等、サービスの継続性を担保するために必要な事項は、実際に支援を担当していた事業所でしかわからないことも多い。そのためにも、グループホーム独自の相談窓口を設置することが望ましい。</p>	(株) 中部評価センター

5. 12. 12	豊橋ちぎり寮 a 3 7 b 2 3 c 0	<p><b>【実態に即した運営規程】</b>          事業所の「組織体制図」があり、管理者を筆頭に副寮長以下全職員の氏名が記載され、指揮命令系統が明確に示されている。一方で、「ちぎり寮運営規程」には、副寮長に関する記載がない。法は、運営規程に「勤務する従業者の種類、員数および職務内容」を明確にすることを求めている。「組織体制図」によって、副寮長が管理者を補佐する役割を持つことは明らかであり、実態に整合した運営規程となるよう改訂されたい。</p> <p><b>【自己チェックを超えた取組み】</b>          「利用者支援マニュアル」通りに支援が行われているか、職員は常に自己点検をして支援に臨んでいる。不適切な支援はないか、自己チェックシートを使って職員自らがチェックしている。それらを管理者が再評価している点は評価に値する。しかし、自己点検に留まらず、他者の目を介して支援の実態を見る仕組みも構築されたい。「虐待」は、職員自身の意識ではなく、他者の目が判断（通報義務）の根拠となっている。</p>	(株) 中部評価センター
6. 2. 23	豊橋若草育成園 a 2 3 b 4 5 c 0	<p><b>【ホームにおける養育・支援の課題について】</b>          第三者評価担当委員会では、自己評価や第三者評価結果を用いて分析・検討の話し合いが持たれ、運営・統括、その他運営に関わる職員は課題や今後の必要な取組を把握してから、全体会議によって職員に周知されている。しかし、各ホームが課題に対してどこまで取り組んでいるのかなどの分析・評価を計画的に実施する仕組みには至っていないことから、今後は、第三者評価担当委員会の機能を充実させ、各ホームでの取り組み状況を定期的に確認・見直しされる体制を整備されたい。</p> <p><b>【生活支援マニュアルについて】</b>          養育、支援の実施方法は「事業指針」に子どもの権利擁護、プライバシー保護とともに明文化されている。また、日常生活での養育・支援については「生活支援マニュアル」を作成されており、各項目ごとに、職員の動きや理解しておきたいポイントなどが記載され、新人職員や新任職員には活用しやすい資料となっている。今後は、職員が具体的にどのように実施できているかを確認する仕組みを整備されるとともに、「生活支援マニュアル」の拡充を期待したい。</p>	(株) スニックス



## 18 監査等に関する事項

(1) 社会福祉法人等指導監査が実施され、指摘事項等は次のとおりでした。指摘事項等につきましては、所要の措置を講じました。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
年 月 日 5. 4. 28	豊橋ひかり乳児院 (社会福祉施設等の施設設備整備検査)	文書指摘事項なし	愛知県福祉局福祉部福祉総務課 監査指導室法人 監査グループ
5. 7. 12	相談支援事業所あゆみ (障害福祉サービス事業者等実地指導)	文書指摘事項なし	豊橋市福祉部福祉政策課指導監査グループ
5. 7. 13	グループホーム・相談支援センター木もれ陽 (障害福祉サービス事業者等実地指導)	<p>【グループホーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束等の適正化を図るため、以下の取組が不十分であるため、見直すこと。</li> <li>(1) 委員会を定期的開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図ること。</li> <li>(2) 身体拘束等の適正化のための指針を整備すること。</li> <li>(3) 研修を定期的実施すること。</li> </ul> <p>【相談支援センター木もれ陽】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援専門員は、サービス等利用計画の作成後、サービス等利用計画の実施状況の把握を行い、必要に応じてサービス等利用計画の変更を行うこと。</li> <li>・事業者は、事業所における虐待防止のための対策を検討する委員会を定期的開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図ること。</li> <li>・事業者は、利用者に対する相談支援の提供に関する記録を整備し、相談支援を提供した日から5年間保存すること。</li> <li>・事業者は、事業所における虐待防止のための対策を検討する委員会を定期的開催するとともに、その結果について従業者に周知徹底を図ること。</li> </ul>	豊橋市福祉部福祉政策課指導監査グループ
5. 12. 7	岩西保育園 (社会福祉施設指導監査)	文書指摘事項なし	豊橋市福祉部福祉政策課指導監査グループ
5. 12. 8	ケアハウスかなだ (社会福祉施設指導監査)	文書指摘事項なし	豊橋市福祉部福祉政策課指導監査グループ
5. 12. 14	豊橋あゆみ学園 豊橋くすのき学園 (障害福祉サービス事業者等実地指導)	文書指摘事項なし	豊橋市福祉部福祉政策課指導監査グループ
5. 12. 25	豊橋にしぐち学園 (障害福祉サービス事業者等実地指導)	事業者は、生産活動に従事している者に、生産活動に係る事業の収入から生産活動に係る事業に必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支払うこと。	豊橋市福祉部福祉政策課指導監査グループ

6.1.29	豊橋ひかり乳児院 豊橋若草育成園 豊橋ゆたか学園 豊橋あゆみ学園 豊橋くすのき学園 (社会福祉法人等指導 監査)	<p>【豊橋ひかり乳児院】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消火訓練について月1回以上実施し、記録に残すこと。</li> </ul> <p>【豊橋若草育成園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員に命じている宿直勤務について、労働基準法第41条に規定する許可を受けていないので早期に許可を受けること。</li> </ul> <p>【豊橋くすのき学園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画について、ケース会議の記録をもれなく残すこと。</li> </ul>	愛知県福祉局福祉部福祉総務課 監査指導室法人 監査グループ
6.3.18	豊橋ちぎり寮 (社会福祉施設書面指 導監査)	文書指摘事項なし	豊橋市福祉部 福祉政策課指導 監査グループ

(2) 経理規程第68条の規定に基づき内部経理監査委員による監査を実施し、指摘事項等は次のとおりでした。指摘事項等につきましては、所要の措置を講じました。

期日	対象施設	指摘事項等
年 月 日 5.7.6	豊橋ゆたか学園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産は年度末に現物を確認すること。</li> <li>・寄附金の受理通知書の原本は寄附者に渡すように。</li> </ul>
5.7.13	豊橋ちぎり寮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金券については物品受け払い簿を作成するように。</li> <li>・通勤手当の認定日に記入漏れがみられた。</li> </ul>
5.7.20	ワークス岩西	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資金移動にあたっては、施設長は必ず確認印を押すように。</li> </ul>
5.7.25	岩西保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・超過勤務手当について支払超過あり。</li> <li>・資金移動にあたっては、施設長は必ず確認印を押すように。</li> <li>・証憑（レシート）の金額と伝票等の金額に差異がみられるケースあり。</li> </ul>
5.8.7	豊橋ひかり乳児院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・超過勤務命令簿について職員によって職員従事者印が長期にわたり押印されていないケースあり。</li> </ul>
5.8.17	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見積書に有効期限の記載がないものあり。</li> </ul>
5.8.18	豊橋あゆみ学園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張旅費の支払いに間違いあり。</li> <li>・扶養親族届に証明書類が添付されていないものあり。</li> </ul>
5.8.22	豊橋若草育成園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄附金受理番号が日付順になっていないケースあり。また、受理番号の重複あり。</li> <li>・超過勤務手当、変則勤務手当集計ミスあり。</li> <li>・資金移動にあたっては、施設長は必ず確認印を押すように。</li> <li>・出張旅費の支払いに間違いあり。</li> <li>・固定資産は年度末に現物を確認すること。</li> <li>・タイムレコーダーの打刻時間と超過勤務命令簿の命令時間の乖離が大きいケースは理由を明記すること。</li> </ul>
5.8.24	ケアハウスかなだ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約するにあたっては、見積りの有効期限内に決裁をすすめること。</li> </ul>
5.8.28	豊橋にしぐち学園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・購入決裁簿にほとんど記載の見られない月あり。</li> <li>・野菜や自主製品の売り上げ明細が必要。</li> </ul>
5.8.29	グループホーム 相談支援センター 木もれ陽	<p>【グループホーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料の回収が見込まれない場合は、所定の手続きを検討されては。</li> </ul>
5.8.30	豊橋くすのき学園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資金移動にあたっては、施設長は必ず確認印を押すように。</li> <li>・利用児への領収書発行の際には、内訳の記載をするように。</li> </ul>

(3) コンプライアンスに関する要綱第9条の規定に基づき、労務委員会の委員による労務監査を実施しました。労働諸法令・諸規程等の遵守についてチェックリストに基づき監査を実施しました。文書による指摘事項は特にありませんでした。

(4) 豊橋市保健所による食品衛生監視指導が実施され、指導事項等は次のとおりでした。指導事項等につきましては、所要の措置を講じました。

期日	対象施設	指導事項等
年 月 日 6.2.6	豊橋ひかり乳児院 豊橋若草育成園 豊橋ゆたか学園 豊橋あゆみ学園	<p><b>【豊橋若草育成園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・果物や生で喫食する野菜の消毒薬は作りおきせず、使用の都度調整すること。</li> <li>・生鮮食品はできるだけ一日で使い切るようにしてください。</li> <li>・空調の吹出口を清掃してください。</li> </ul> <p><b>【豊橋ゆたか学園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・殺菌庫内の器具（まな板など）は重ならないよう（触れあわないよう）にしてください。</li> </ul> <p><b>【豊橋あゆみ学園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理計画を策定し、記録を残してください。</li> </ul>

19 児童（者）入所・退所に関する事項

施設名	定員	前年度末在籍人員			年間入所人員			年間退所人員			年度末在籍人員			年間取扱人員	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	実人員	延人員
豊橋ひかり乳児院	措置	13	8	21	6	9	15	13	8	21	人	人	人	人	人
	一時保護所	0	0	0	8	8	16	8	8	16	0	0	0	16	271
豊橋若草育成園	50	14	20	34	2	4	6	3	6	9	13	18	31	40	12,699
豊橋ゆたか学園	40	25	13	38	2	0	2	1	1	2	26	12	38	40	14,131
豊橋ちぎり寮	施設入所	29	28	57	0	0	0	1	0	1	28	28	56	57	20,221
	生活介護	36	34	70	0	0	0	1	0	1	35	34	69	70	17,006
ワースト岩西	50	28	14	42	1	1	2	0	2	2	29	13	42	44	10,012
岩西保育園	220	65	90	155	25	29	54	27	26	53	63	93	156	209	58,936
豊橋くすのき学園	30	17	8	25	10	2	12	8	6	14	19	4	23	37	3,618
豊橋あゆみ学園	30	16	13	29	5	6	11	8	5	13	13	14	27	40	5,066
豊橋にしぐち学園	40	27	12	39	0	2	2	0	2	2	27	12	39	41	9,325
ケアハウスかなだ	30	14	13	27	1	2	3	2	2	4	13	13	26	30	9,941
あいあいホーム	14	7	5	12	0	2	2	0	1	1	7	6	13	14	4,783
てんぱくホーム	14	10	0	10	4	0	4	0	0	0	14	0	14	14	4,747
いきいきホーム	14	7	7	14	0	0	0	0	0	0	7	7	14	14	4,984
ほのぼのホーム	14	7	7	14	0	0	0	0	0	0	7	7	14	14	4,993
合計		315	272	587	64	65	129	72	67	139	307	270	577	716	187,473

## 20 豊橋ひかり乳児院

### (1) 概要

様々な理由で家庭養育が困難な0歳からおおむね3歳までの乳幼児を対象に、児童福祉法の理念に基づき、乳幼児の人権を尊重し、「子どもの最善の利益のために」一人ひとりに寄り添った養育を行ってきました。安心、安全で安定した生活の場となるように、リスクマネジメントを機能させながら、保護者への支援にも力を注ぎ、保護者を支えながら子どもの発達を保障してきました。

令和5年度は、社会的養育推進計画に基づく小規模クラスへの移行のための本館棟建て替え工事が完了し、新院舎での生活をスタートしました。7クラスすべてを定員4人の小規模クラスとしました。その結果、調理、洗濯など生活場面での体験、分散保育の充実、個々に合わせた保育や遊びを行うことができました。

また、市町村委託のショートステイ事業、子育て電話相談等の地域子育て支援や、里親支援専門相談員による里親への家庭訪問等、地域の社会資源としての役割を担ってきました。県下10の児童相談所との緊密な連携のもと、緊急時や夜間時の一時保護も受託し、併せて新生児、病虚弱児、障害児、被虐待児等、より専門的なケアを必要とする子どもたちの入所も多く受け入れてきました。職員に対しては、院内研修や外部講師による研修会を実施すると共に、職員自身が日頃の業務の振り返りを行い職員の質の向上を図るよう努めてきました。

### (2) 児童の状況（定員28人）

#### ①在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日在籍率 (%)		一時保護委託 延数(日)		一時保護所ばんだ 延数(日)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	20	21	2	1	1	1	71.4	58.3	111	300	60	-
5月	20	21	0	3	4	2	71.4	58.3	139	221	19	-
6月	17	22	0	1	1	0	60.7	61.1	99	170	26	-
7月	16	23	0	0	0	0	57.1	63.8	204	213	4	-
8月	16	23	1	0	1	1	57.1	63.8	231	175	19	-
9月	16	23	1	0	1	1	57.1	63.8	188	167	3	-
10月	16	23	2	2	0	0	57.1	63.5	192	169	0	-
11月	18	24	1	1	1	2	64.2	66.7	142	165	9	-
12月	19	23	3	3	0	1	67.8	63.8	184	192	23	-
1月	21	24	2	0	2	0	75.0	66.7	171	127	37	-
2月	22	24	1	0	2	0	78.5	66.7	155	67	5	-
3月	21	24	2	1	8	5	75.0	66.7	128	73	66	-
合 計			15	12	21	13	66.3	63.6	1,944	2,039	271	-

一時保護委託実員（令和5年度 50人 ・ 令和4年度 44人）

一時保護所ばんだ実員（令和5年度 15人）

② 入所経緯別調

入所 原因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	0	0	0	0	2	1	2	0	4	4	2	0
比率(%)	—	—	—	—	13.3	8.3	13.3	—	26.8	33.4	13.3	—

養育拒否 欠如		次子出産		母精神疾患		母その他 の疾病		その他		合 計	
5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
2	1	0	0	3	4	0	1	0	1	15	12
13.3	8.3	—	—	20.0	33.4	—	8.3	—	8.3	100	100

③ 退所経緯別調

退所 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		合 計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
0～6か月	4	4	0	0	2	0	6	4
7～12か月	2	0	2	0	0	0	4	0
13～24か月	1	1	1	0	4	5	6	6
25か月以上	1	0	1	2	3	1	5	3
合 計	8	5	4	2	9	6	21	13
比 率 (%)	38.1	38.5	19.0	15.4	42.9	46.1	100	100

④ 在籍期間調 (令和6年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年未満		3年以上		合計		平均期間(月)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	3	6	3	7	0	0	6	13	9.2	13.7
女(人)	7	4	2	3	0	0	9	7	12.3	11.1
合計(人)	10	10	5	10	0	0	15	20	10.9	12.8
比率(%)	66.7	50.0	33.3	50.0	0	0	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和6年3月31日現在)

年齢 性別	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		合計		平均月齢(月)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	2	3	2	3	9	0	0	6	13	24.2	23.2
女(人)	4	2	3	1	2	4	0	0	9	7	14.7	20.6
合計(人)	4	4	6	3	5	13	0	0	15	20	18.5	22.3
比率(%)	26.7	20.0	40.0	15.0	33.3	65.0	0	0	100	100		

### (3) 支援の状況

#### ① 保育看護

担当養育制を基本に担当者との継続的な愛着関係の形成をし、今年度より新院舎で小規模ユニット体制により、個別化をはかり、個々の子どもの育ちに対し丁寧かつきめ細やかに関わってきました。また、コロナ禍では中止していた一泊旅行を再開するとともに、外出も豊橋総合動植物公園など市内の施設だけでなく、豊橋市周辺の施設にも出かけました。また、院内では子どもたちが実際に調理をしている姿を見られるようお部屋でのクッキングを行ったり、洗濯、掃除などお手伝いをしたりすることにより家庭の雰囲気できるだけ近づけるようにしました。また、季節ごとの行事を開催し、豊かな生活体験ができるように努めました。職員には、自己振り返りチェックリストや不適切対応アンケート、第三者評価の自己評価を実施し、常に振り返りをする中で、子どもの最善の利益を考慮する養育を実践してきました。

さらに、心理員を配置し各居室との連携をより密にするとともに、アドバイスを送ったり、相談を受けたりすることで子どもたちの心理的ケアの充実を図ることができました。

看護面においては、引き続き感染症対策を徹底し、罹患しやすく急激に悪化しやすいという乳幼児の特徴を理解し、嘱託医の助言を受けながら諸疾病予防と早期発見・治療に努めました。病虚弱児の入所も多く、言語聴覚士の言語訓練や心理員によるタッチケアに加え、法人内の理学療法士と連携し訓練を受けるなど、良質な保育看護の実践に努めました。

#### ② 保護者支援

子育てに課題がある、または関わりが難しい保護者に対して、家庭支援専門相談員を中心に職員が保護者に寄り添い、家庭復帰へ向けて養育支援を行ってきました。家庭復帰に向け、面会・外出などの交流の中で育児スキルをアドバイスしたり、疎遠な保護者には子どもの様子を伝える手紙などを送ったり、感染症で面会が難しい時期にはリモートによる面会を行うなどして親子間の関係を維持できるように援助してきました。あわせて地域の子育て世代を対象に「子育て相談」を実施しました。

#### ③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容		
5	5	子どもの日	1	2	2	2	ゆず湯
	1	9			2	5	クリスマス会
7	7	七夕祭り・夏祭り	1	1			初詣（～3）
9	2	お月見	2	3			豆まき
1	0	3	1	3		3	ひなまつり
1	1	1	5				七五三詣り

(4) 地域交流・地域支援事業

① ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・豊田市・刈谷市・碧南市・岡崎市 安城市・蒲郡市・新城市・豊川市・知立市・湖西市 豊橋市（トワイライト）	4市138日 (ショートステイ) 1市4日（トワイライト）

② 乳児相談

項目	育児環境 について	健康面 について	育児不安 について	病児、養育、 一時保護相談	合計
内容		うつぶせ寝に なってしまう 子のことにつ いての相談（ 3か月）	お子さんが絵 本の読み聞か せ中にじっと していないこ とへの不安（ 11か月）		2件
件数	0件	1件	1件	0件	

③ 保育実習の受け入れ

実習生	実習校(校)	人員(人)
保育系・福祉系学校	8	36

④ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人) ※0は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (1)
一般(人)	0	0	4	6	0	5	13	9	13	12	10	14	86
学生(人)	0	1	17	23	18	15	20	10	0	1	2	0	107
計(人)	0	1	21	29	18	20	33	19	13	13	12	14	201

⑤ ひかりベビー教室の実施

月	日	参加親子数	内容
7	11	5組	リズム・手遊び、看護師による応急手当、手作りおやつ
9	12	4組	リズム・ふれあい遊び、栄養士による講話、手作りおやつ・院内見学
11	14	6組	リズム・手遊び、クリスマス製作、大型紙芝居茶話会
3	12	4組	リズム・ふれあい遊び、大型絵本芝居、おやつ作り、茶話会



## (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	20	防災教育・火災・避難訓練	47	10	26	法人総合防災訓練	48
5	18	火災・避難訓練	49	11	16	火災・避難通報訓練	20
6	15	地震・事業継続訓練	45	12	21	地震・避難訓練	45
7	20	防犯・避難訓練	62	1	18	防犯・避難訓練	31
8	17	火災・避難訓練	56	2	15	地震・避難訓練	56
9	21	地震・通報訓練	61	3	21	防災教育訓練	53

## (6) 設備整備

設 備 内 容	金 額
調理場 エアコン	561,000円
空気清浄機 8台	512,160円
パソコン 3台	436,700円
テラス取付け	343,200円
バックアップ機器	341,000円
タブレット端末 3台	284,401円
スタッフルーム 机・いす	277,200円
居室 カーテン	101,200円

## (7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
全国乳児福祉協議会主催研修	2
愛知県・認定NPO法人 CAPNA研修(オンライン)	1
愛知県児童福祉施設長会主催研修	10
全国社会福祉協議会主催研修	2
社会福祉法人子ども虐待防止センター主催(オンライン)	1
中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会研修	4
東三河児童福祉施設新任職員研修会	3
東海北陸ブロック乳児院協議会主催研修	7
愛知県乳児院協議会主催研修	7
一般財団法人日本子ども虐待防止学会主催研修	2
愛知県社会福祉協議会主催研修	3
愛知県主催研修	3
合 計	45

※全職員対象にストレスチェックを実施

## (8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 2.1 豊橋若草育成園

### (1) 概 要

「正しく、明るく、たくましく」を養育目標に、家庭での養育が困難な児童を養護し、生活支援、学習支援、自立支援を行いました。児童個々に自立支援計画を策定し、それぞれに応じた支援を実施しました。被虐待児童への対応については、個々のケース状況を的確に捉え、親と子双方への支援に努めました。また、家庭支援専門相談員を窓口児童相談センターや学校等関係機関との連携のもと自立支援を進めました。

退所実績では、年度内退所9人のうち、措置変更をした児童が1人、家庭復帰した児童が6人、高等学校を卒業して専門学校に進学した児童が2人、それぞれの最善の利益に向けた養育に努めました。

### (2) 児童の状況（定員50人）

#### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)		一時保護 延数 (日)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	34	37	0	0	0	0	68.0	74.0	36	37
5月	34	37	0	2	0	0	68.0	74.0	2	31
6月	34	39	1	0	0	0	68.0	78.0	2	48
7月	35	39	0	0	1	0	70.0	78.0	15	41
8月	33	39	1	0	1	0	66.0	78.0	41	31
9月	34	39	0	0	0	0	68.0	78.0	29	30
10月	34	39	0	1	0	0	68.0	78.0	26	15
11月	35	40	1	0	0	1	70.0	80.0	23	32
12月	36	41	1	1	0	0	72.0	82.0	7	16
1月	36	40	0	0	0	0	72.0	80.0	10	4
2月	37	40	1	0	0	0	74.0	80.0	10	13
3月	37	40	1	1	7	7	74.0	80.0	0	5
合 計	419	468	6	5	9	8	69.8	78.3	201	303

一時保護実員（令和5年度19人、令和4年度18人）

#### ② 入所経緯別調

入 所 原 因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
比率 (%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20.0	—	40.0

養育拒否欠如		次子出産		母精神病 ノイローゼ		母その他の 疾病		その他		合 計	
5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
3	1	0	0	0	1	0	0	3	0	6	5
50.0	20.0	—	—	—	20.0	—	—	50.0	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		その他		合 計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
0～6か月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7～12か月	1	2	0	0	0	0	0	0	1	2
13～24か月	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2
25か月以上	4	2	0	0	1	0	1	2	6	4
合 計	7	6	0	0	1	0	1	2	9	8
比 率 (%)	78.0	75.0	—	—	11.0	—	11.0	25.0	100	100

④ 在籍期間調 (令和6年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年未満		3～5年未満		5～9年未満		9～15年未満	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	3	3	1	1	0	2	5	4	4	4
女(人)	4	0	1	3	0	3	4	2	9	12
合計(人)	7	3	2	4	0	5	9	6	13	16
比率(%)	22.6	9.0	6.5	12.0	0	15.0	29.0	17.0	41.9	47.0

15年以上		合 計		平均期間(年)	
5年	4年	5年	4年	5年	4年
0	0	13	14	6.9	6.9
0	0	18	20	9.8	8.2
0	0	31	34	8.3	7.8
—	—	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和6年3月31日現在)

年齢 性別	2～3歳児		4～6歳児		7～12歳児		13～15歳児		16～18歳児		合計		平均(歳)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	3	1	1	2	4	5	4	4	1	2	13	14	11.0	9.7
女(人)	1	0	1	3	8	7	3	3	5	7	18	20	12.2	10.9
合計(人)	4	1	2	5	12	12	7	7	6	9	31	34	11.6	10.4
比率(%)	12.9	2.9	6.4	14.7	38.7	35.3	22.6	20.6	19.4	26.5	100	100		

⑥ 義務教育修了児童の進路

進 路	進 学			就 職	合 計
	高等学校等	専修学校等	職業訓練校		
人員(人)	1	0	0	0	1

⑦ 高等学校卒業児童の進路（特別支援学校高等部を含む）

進路	進学		卒業就職	その他	合計
	大学等	専門学校			
人員(人)	0	2	0	0	2

(3) 養育の状況

① 養育体制

支援の状況としては、敷地内に低年齢児を中心にした1ホームと男女別4ホーム、分園型2ホームの体制により、望ましい環境を保ちながら情緒豊かで思いやりのある養育に努めました。

② 通園・通学

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校等
幼稚園	寿泉寺みゆき幼稚園 牛川育英幼稚園	岩西小学校 栄小学校 芦原小学校	東部中学校 本郷中学校	豊橋中央高等学校 藤ノ花女子高等学校 蒲郡高等学校 浜松修学舎高等学校
学校名				

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	5	バーベキュー（園内）	12	24	クリスマス会
7	29	なつまつり		29	冬期一時帰省（～1/3）
8	5	夏期一時帰省（～15）	3	2	卒園・卒業を祝う会

(4) 地域交流・地域支援

① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
※( )はグループ数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
一般(人)	2	9	3	6	5	2	3	5	3	4	6	3	51
学生(人)	0	0	0	0	10	13	14	12	10	0	0	0	59
計(人)	2	9	3	6	15	15	17	17	13	4	6	3	110

② 実習生の受け入れ

実 習 生	実 習 校 (校)	人 員 (人)
保育・福祉系学校	9	35

③ 体験学習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

④ ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・刈谷市・蒲郡市・湖西市	1市38日(ショートステイ)
豊橋市(トワイライト)	1市6日(トワイライト)

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	防災教育・避難訓練	10	10	26	法人総合防災訓練	15
5	18	避難・消火訓練	25	11	16	夜間火災想定訓練	17
6	15	夜間火災想定訓練	16	12	23	風水害・防災訓練	23
7	20	総合防災訓練・防犯	12	1	18	火災・避難消火	14
8	17	避難・消火訓練	7	2	13	地震・消火訓練	14
9	21	火災訓練・救急法訓練	11	3	21	早朝火災想定訓練	15

(6) 設備整備

整 備 内 容	金 額
小規模ユニット家具買替	1,336,510円
園庭時計塔	880,000円
乗用車修繕	456,015円
分園(オーロラ)消防設備	353,980円
テレビ(1台)	106,480円
分園(スピカ)エアコン取替工事	104,280円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
全国養護問題研究会	2
子ども虐待防止センター ワークショップ (オンライン)	1
SBI子ども希望財団主催 児童養護施設職員研修	1
愛知県児童福祉施設長会研修	6
会計実務者決算講座	1
食品衛生講習会	1
合 計	12

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 2 2 豊橋ゆたか学園

### (1) 概 要

地域のニーズに応え、主に知的に障害をもつ児童に対し、基本的な生活習慣の習得および身辺自立ならびに社会的自立を伸長し、社会参加を目標とした支援に努めました。また本園のスローガンである「できる！をもっと」を体現するため、多様な経験を通して個の成長に結びました。

学齢児33人（小学生17人、中学生6人、高校生10人）は、豊川特別支援学校、豊橋くすのき特別支援学校、豊橋特別支援学校、岩西小学校、東部中学校へ通学しました。また、就学前の園児については4人が曙幼稚園に通園し、未就園の園児については園舎外に設置した保育室「つぼみ」において、専任の保育士が療育にあたり幼児期の成長発達を促進しました。

支援については、感染症対策を徹底した中で、個別の誕生日会や目的を絞ったグループ別活動、クラブ活動を通して、社会性の伸長に結びました。また、公益的取り組みおよび施設連携による、くすのき・あゆみ学園に通われる利用児兄弟の「0歳～1歳児託児」支援により地域のニーズに応じてきました。さらに施設の多機能化、高機能化および支援の継続性を図るため、児童入所施設間での心理士交流に取り組みました。

退所支援では、保護者や学校、児童相談センターなどの関係機関との連携を図り、2人がグループホームへの移行をすることができました。また、福祉サービスの質の向上を図るため、本園の実情に合わせた参加型の虐待防止研修の実施、月1回のオンライン研修に職員全体で積極的に参加しました。

### (2) 児童の状況（定員40人）

#### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日 在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	5 年	4 年	5 年	4 年	5 年	4 年	5 年	4 年
4 月	3 8	3 7	0	0	0	1	95.0	92.5
5 月	3 8	3 6	0	1	0	0	95.0	90.0
6 月	3 8	3 7	0	0	0	0	95.0	92.5
7 月	3 8	3 7	0	0	0	0	95.0	92.5
8 月	3 9	3 8	1	1	0	0	97.5	95.0
9 月	3 9	3 7	0	0	0	0	97.5	95.0
1 0 月	3 9	3 8	0	0	0	0	97.5	95.0
1 1 月	3 9	3 8	0	0	0	0	97.5	95.0
1 2 月	3 9	3 8	0	0	0	0	97.5	95.0
1 月	3 9	3 8	0	0	0	0	97.5	95.0
2 月	3 9	3 8	0	0	0	0	97.5	95.0
3 月	3 9	3 8	0	2	2	2	97.5	95.0
合 計			1	4	2	3	96.7	94.0

② 入所原因別調

入所原因	発達遅滞		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	0	0	1	4	1	4
比率(%)	0	0	100	100	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	成人施設		家庭引取		措置変更		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	2	2	0	1	0	0	0	0	2	3
比率(%)	100	66.7	0	33.3	0	—	—	0	100	100

④ 在籍期間調 (令和6年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1~3年未満		3~6年未満		6~10年未満		10~14年未満	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	1	2	8	7	7	9	5	3	2	4
女(人)	0	1	2	1	2	3	4	4	3	4
合計(人)	1	3	10	8	9	12	9	7	5	8
比率(%)	2.6	7.9	26.3	21.0	23.7	31.6	23.7	18.5	13.2	21.0

14年以上		合計		平均期間(年)	
5年	4年	5年	4年	5年	4年
3	0	26	25	5.9	5.3
1	0	12	13	8.7	7.6
4	0	38	38	6.8	6.1
10.5	—	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和6年3月31日現在)

年齢 性別	3歳		4~6歳		7~12歳		13~15歳	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	0	4	5	13	12	4	4
女(人)	0	0	2	2	3	4	2	5
合計(人)	0	0	6	6	16	16	6	9
比率(%)	—	—	15.8	15.8	42.1	42.1	15.8	23.7

16~18歳		18歳以上		合計		平均(歳)	
5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
5	4	0	0	26	25	11.1	11.0
5	3	0	0	12	13	13.0	12.1
10	7	0	0	38	38	11.8	11.4
26.3	18.4	—	—	100	100		



### (3) 支援の状況

#### ① 園児支援

学齢児には、自立に向けて個々の生活能力の向上、学習支援や生活リズムの確立を目指した支援を行いました。就学前児については、園内保育の他、幼稚園に就園し、同年齢の集団の中で興味や経験を広げ、集団生活への適応や社会性の向上に努めました。

#### ② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	3 19	GWお楽しみ会 豊橋総合動植物公園招待	1	1 3 5 11 12 15 19	感謝のつどい クラブ活動 (マラソン) やきいも会 バスピクニック 七五三招待 グループ別 (アンパンマンミュージアム)
6	18	グループ別 (スポッチャ)	1	2 9 16 25	善銀サンタ慰問 グループ別 (レゴランド) クラブ活動 (ハイキング) 園内クリスマス会
7	22	グループ別 (名古屋散策)	1	1 7 11 20	初詣 未帰省児外出 グループ別 (ぎょぎょランド) クラブ活動 (音楽)
8	6	夏まつり	2	3 10 11 17 24	節分豆まき 卒園児外出 (女子) バレンタインチョコづくり グループ別 (レゴランド) 卒園児外出 (男子)
9	16 30	グループ別 (浜名湖パルパル) グループ別 (トヨタ博物館)	3	10 16 25	ホワイトデーお返しづくり お別れ会 グループ別 (フラワーパーク)
10	7 14	福祉まつり グループ別 (長島スパーランド)			

### (4) 地域交流・地域支援

#### ① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人)	6	4	5	6	8	3	12	4	7	6	6	7	74
※0は グループ数	(2)	(1)	(2)	(2)	(2)	(1)	(3)	(0)	(2)	(2)	(1)	(1)	(19)
一般(人)	3	1	2	0	1	3	2	1	0	1	0	0	14
学生(人)	0	0	0	12	2	0	0	0	4	4	0	5	23
計(人)	9	5	7	18	11	6	14	5	11	7	6	12	111

② 実習生の受け入れ

実 習 生	実 習 校 (校)	人 員 (人)
保育・福祉系学校	14	59

③ 体験学習の受け入れ

月	学 校 名	参加人員 (人)
11	牟呂中学校	4
合計	1	4

④短期入所、日中一時等の受け入れ

ア 短期入所事業利用状況 (定員 4人)

月	人数 (人)		日数 (日)		月	人数 (人)		日数 (日)	
	5年	4年	5年	4年		5年	4年	5年	4年
4	0	2	0	5	10	3	4	5	13
5	2	2	8	12	11	4	3	8	14
6	1	3	6	12	12	3	4	11	10
7	4	5	10	11	1	2	2	8	4
8	2	3	3	18	2	2	2	5	5
9	3	5	9	16	3	3	1	6	6
					合計	29	36	79	126

イ 日中一時支援事業利用状況 (定員 4人)

月	人数 (人)		日数 (日)		月	人数 (人)		日数 (日)	
	5年	4年	5年	4年		5年	4年	5年	4年
4	8	7	20	19	10	7	5	19	13
5	9	2	21	12	11	8	6	17	16
6	11	3	24	12	12	6	4	19	10
7	11	5	36	11	1	7	2	22	4
8	9	3	34	18	2	6	2	11	5
9	9	5	24	16	3	9	1	28	6
					合計	100	45	275	142

## (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	20	火災避難訓練	15	10	26	法人総合防災訓練 (BCP)	22
5	18	火災避難訓練	14	11	16	夜間火災避難訓練	42
6	16	火災地震避難訓練 (BCP)	13	12	26	火災地震避難訓練	49
7	20	夜間火災避難訓練	13	1	18	火災避難訓練	12
8	25	火災避難訓練	44	2	15	火災避難訓練	28
9	21	火災通報避難訓練	20	3	20	地震通報避難訓練	45

## (6) 設備整備

整備内容	金額
大規模改修工事設計費	9,900,000円
訓練棟シャワールーム改修工事	815,000円
ベランダ、調理室、食堂及びA棟トイレ漏水修繕	629,420円
高圧交流負荷開閉機修繕	234,080円
男子棟一部および女子棟の網戸取付改修	165,000円

## (7) 職員研修

内容	参加人員 (人)
サポーターズカレッジ研修 全3回	19
園内研修会 (発達教育オンライン) 全3回	19
園内研修会 虐待防止研修 (KJ法)	20
明星大学発達支援研究センター公開講演「WISC-V入門」(オンライン)	1
愛知県自閉症協会つぼみの会「強度行動障害の理解と支援・自閉症基礎講座」(オンライン)	2
愛知県知的障害者福祉協会 新規採用者研修	1
日本知的障害者福祉協会 全国知的障害関係施設長等会議 第一分科会	1
豊橋市保健所 食品衛生講習会	2
日本精神神経科診療所協会 東三河児童思春期の心を考える会	1
豊橋市消防本部 防火管理者講習	1
公益法人協会 社会福祉法人会計セミナー	1
豊橋市子ども発達センター 専門職種講座	3
愛知県社会福祉協議会 「苦情受付担当者研修会」 (オンライン)	1

豊橋市保健所 集団給食施設向け食品衛生責任者実務講習会	1
日本知的障害者福祉協会 全国児童発達支援施設運営協議会	2
愛知県知的障害者福祉協会 愛知県知的障害関係施設職員等研究大会	1
日本てんかん協会 てんかん基礎講座 (オンライン)	1
神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学 「愛着障害の理解と支援」 (オンライン)	1
愛知県自閉症協会 つぼみの会 施設職員のための連続セミナー	1
豊橋市管内栄養士会 豊橋市保健所管内栄養士会研修	1
東三河児童福祉施設長会 愛着障害と発達障害の理解と支援	1
合 計	8 1

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 2 3 豊橋ちぎり寮

### (1) 概 要

利用者の高齢化や認知症状による身体機能の低下、支援の困難化、重介護化が進む中、利用者一人ひとりが笑顔で楽しく、穏やかな生活を送ることができるサービスを提供しました。

令和5年度は、利用者の現状に沿った環境の整備を目指し、豊橋市をはじめとする関係諸機関と連携し大規模改修工事を行い、無事に終えることが出来ました。コロナも2類から5類に移行し、コロナ前の生活に少しずつ戻ることもでき、利用者が笑顔で楽しく、穏やかな生活が送れるよう、利用者のニーズに寄り添ったサービスに努め、日々の健康管理の徹底、身体機能の維持、個別の食事提供や栄養管理を適切に行い、利用者の健康を第一に考えた支援を実施しました。

利用者の入退所状況につきましては、医療的ケアが必要となった利用者1名が療養型の病院に入院となり契約を解除しました。また、外部機関による第三者評価を受審し、サービスの向上、職員の質の向上に努めました。

### (2) 入所者の状況

#### ① 在籍および入退所調

##### ア 施設入所支援事業（定員60人 105%まで受入れ可）

平日の日中支援（午前・午後の活動、昼食）を除く生活支援全般を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	57	59	0	0	0	0	95.0	98.3
5月	57	59	0	0	0	0	95.0	98.3
6月	57	59	0	0	1	2	95.0	98.3
7月	56	57	0	0	0	0	93.3	95.0
8月	56	57	0	0	0	0	93.3	95.0
9月	56	57	0	0	0	0	93.3	95.0
10月	56	57	0	0	0	0	93.3	95.0
11月	56	57	0	0	0	0	93.3	95.0
12月	56	57	0	0	0	0	93.3	95.0
1月	56	57	0	0	0	0	93.3	95.0
2月	56	57	0	0	0	0	93.3	95.0
3月	56	57	0	0	0	0	93.3	95.0
合 計	675	690	0	0	1	2	93.7	95.8

イ 生活介護事業（定員70人 125%まで受入可）

平日の午前・午後の戸外活動やクラブ、作業活動及び昼食等の日常生活上の支援介護を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		比 率(%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	70(13)	72(13)	0	0	0	0	100	102.9
5月	70(13)	72(13)	0	0	0	0	100	102.9
6月	70(13)	72(13)	0	1	1	2	100	102.9
7月	69(13)	71(14)	0	0	0	0	98.6	101.4
8月	69(13)	71(14)	0	0	0	0	96.6	101.4
9月	69(13)	71(14)	0	0	0	0	98.6	101.4
10月	69(13)	71(14)	0	0	0	0	98.6	101.4
11月	69(13)	71(14)	0	0	0	0	98.6	101.4
12月	69(13)	71(14)	0	0	0	0	96.6	101.4
1月	69(13)	71(14)	0	0	0	1	98.6	101.4
2月	69(13)	70(13)	0	0	0	0	98.6	100
3月	69(13)	70(13)	0	0	0	0	98.6	100
合 計	831(156)	853(163)	0	1	1	3	98.9	101.5

備考：（ ）内の人数は、在宅障害者の再掲

② 入所原因別調

ア 施設入所支援事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比率(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

イ 生活介護事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
比率(%)	—	100	—	—	—	—	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

ア 施設入所支援事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	2
比率(%)	—	—	100	50	—	—	—	—	—	50	100	100

イ 生活介護事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	1	3
比率(%)	-	-	100	33.3	-	-	-	-	-	66.7	100	100

④ 在籍期間調 (令和6年3月31日現在)

ア 施設入所支援事業

性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	0	0	1	1	0	1	2	8	9	18	17	28	29
女(人)	0	0	1	1	1	2	3	2	7	12	16	11	28	28
合計(人)	0	0	1	2	2	2	4	4	15	21	34	28	56	57
比率(人)	-	-	1.8	3.5	3.6	3.5	7.1	7.0	26.8	36.9	60.7	49.1	100	100

イ 生活介護事業

性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	0	0	1	3	3	6	6	8	9	18	17	35	36
女(人)	0	0	1	1	4	5	6	5	7	12	16	11	34	34
合計(人)	0	0	1	2	7	8	12	11	15	21	34	28	69	70
比率(人)	-	-	1.5	2.9	10.1	11.4	17.4	15.7	21.7	30.0	49.3	40.0	100	100

⑤ 年齢別調 (令和6年3月31日現在)

ア 施設入所支援事業

性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	1	7	6	6	7	11	11	2	2	2	2	28	29
女(人)	0	0	2	3	6	5	10	10	5	7	5	3	28	28
合計(人)	0	1	9	9	12	12	21	21	7	9	7	5	56	57
比率(人)	-	1.8	16.1	15.8	21.4	21.0	37.5	36.8	12.5	15.8	12.5	8.8	100	100

イ 生活介護事業

性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	1	2	7	6	6	7	11	11	5	5	5	5	35	36
女(人)	1	2	3	3	6	5	12	12	7	9	5	3	34	34
合計(人)	2	4	10	9	12	12	23	23	12	14	10	8	69	70
比率(人)	2.9	5.7	14.5	12.9	17.4	17.1	33.3	32.9	17.4	20.0	14.5	11.4	100	100

⑥ 障害支援区分別調 (令和6年3月31日現在)

ア 施設入所支援事業

障害	程度		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	0	0	0	5	5	23	24	28	29		
女(人)	0	0	2	3	8	8	18	17	28	28		
合計(人)	0	0	2	3	13	13	41	41	56	57		
比率(%)	-	-	3.6	5.3	23.2	22.8	73.2	71.9	100	100		

## イ 生活介護事業

程度 障害	区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男 (人)	1	1	1	2	7	7	26	26	35	36
女 (人)	0	0	6	7	9	9	19	18	34	34
合計 (人)	1	1	7	9	16	16	45	44	69	70
比率 (%)	1.5	1.4	10.1	12.9	23.2	22.9	65.2	62.8	100	100

### (3) 支援の状況

#### ① 利用者支援概要

支援の提供にあたっては、利用者の人権尊重はもとより、本人のニーズを大切にし、日中活動及び生活支援において、個別支援を基本として一人ひとりに最も適した目標、支援計画を策定し、笑顔で楽しい生活を送ることができるサービスの提供を実施しました。

日中活動の内容としては、大規模改修工事中ではありましたが、ストレスが発散できるような活動を多く取り入れるとともに、健康増進・維持を目的に散歩や軽運動も行いました。また、生活に楽しみと張り合いが持てるように、利用者の希望に添ったクラブ活動も提供しました。

#### ② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	18 27	ティータイム外出 ティータイム	10	5 7	ミニ運動会 福祉まつり
5	6 16 28	お楽しみ会 プロ野球観戦招待 善意フェスティバル	11	5	ふれ愛ちぎりまつり
6	8	豊橋総合動植物公園外出	12	23	クリスマス忘年会
7	13 21	ミニパーティー 映画観賞会	1	2 5	初詣 新年会
8	13	お楽しみ会	2	11	ミニパーティー
9	7	花火鑑賞会	3	7 29	自治会選挙 自治会送別会・自治会表彰

### (4) 地域交流・地域支援事業

地域社会における障害者への理解を深め、利用者の精神的及び社会的な成長を図ることを目的として積極的に地域との交流場面を考えていましたが、新型コロナウイルスの感染症対策と大規模改修工事の影響で実施することができませんでした。また、短期入所と日中一時支援事業の利用についても、施設入所利用者の健康を第一に考え、感染状況と大規模改修工事の状況を見ながらの受け入れとなり、地域福祉サービスのニーズに十分沿うことができませんでした。



① 地域貢献事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止及び大規模改修工事のため中止しました。

② 施設開放事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止及び大規模改修工事のため中止しました。

③ 地域清掃活動

5月、10月に530活動として幸公園と寮周辺の清掃活動を実施しました。

④ 短期入所事業所利用状況（定員5人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	5年	4年	5年	4年		5年	4年	5年	4年
4	2	1	37	30	10	0	3	0	44
5	1	2	30	36	11	1	3	5	57
6	1	1	15	30	12	1	2	2	55
7	3	1	21	31	1	1	1	22	31
8	2	1	19	31	2	2	3	32	36
9	7	2	18	41	3	1	2	26	38
					合計	22	22	227	460

⑤ 日中一時支援事業所利用状況（定員7人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	5年	4年	5年	4年		5年	4年	5年	4年
4	0	0	0	0	10	1	1	1	1
5	1	0	1	0	11	0	0	0	0
6	1	0	2	0	12	0	0	0	0
7	4	0	9	0	1	0	0	0	0
8	2	0	2	0	2	0	0	0	0
9	4	0	20	0	3	0	0	0	0
					合計	13	1	35	1

⑥ ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	20	防災訓練	92	10	26	法人総合防災訓練	102
5	25	火災避難訓練	88	11	16	火災避難訓練	83
6	22	地震避難訓練	85	12	21	地震避難訓練	64
7	20	防犯訓練	109	1	18	防犯訓練	89
8	24	地震避難訓練	113	2	15	火災避難訓練	86
9	21	火災避難訓練	86	3	21	地震避難・防災訓練	89

(6) 設備整備

整備内容	金額
大規模改修工事	340,086,000円
溶液ポンプ交換	759,000円
冷暖切替弁交換	352,000円
パソコン(1台)	158,400円

(7) 職員研修

内容	参加人員(人)
日本知的障害者福祉協会東海地区主催研修	2
愛知県社会福祉協議会主催研修	1
愛知県知的障害者福祉協会主催研修	6
名古屋市、名障連、県福祉協会主催研修	1
とよはし総合相談支援センター主催研修	12
東北福祉カレッジ主催研修(強度行動障害支援者養成研修)	6
マルホ(株)地域連携推進グループ主催研修(在宅皮膚疾患Webセミナー)	1
サポーターズカレッジ(オンライン)	20
合計	49

※ 全職員を対象にストレスチェックを実施

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 2 4 ワークス岩西

### (1) 概 要

多機能型事業所（生活介護・就労継続支援B型）はそれぞれ定員を20人とし、就労継続支援A型事業所とともに、利用者の「色々な仕事がしたい」「地域の中で暮らしたい」等の利用者のニーズに応えるため、個々の適性や能力を考慮した個別支援計画を作成し、その計画に沿って生産活動を中心に就労支援、また日常生活に必要な知識、技能、社会性の習得のための自立支援に取り組みました。

生活介護事業では、委託作業や干支の販売といった軽作業に取り組むだけでなく、身だしなみや機能訓練も取り入れた生活支援を行いました。干支の販売では宣伝や配達を作業の一環としたことで、お客様と直接会う機会にもつながりました。

就労継続支援B型事業では、環境整備・弁当製造販売・自主製品製造販売・カフェ事業を展開しました。自主製品製造販売は豊橋市からの委託や各種団体、企業等から年間通じて売り上げがありました。弁当事業は、常連のお客様が増え安定的に販売ができています。どの作業も利用者の強みを活かせるよう、作業手順を整えることで作業能力の向上に努めました。

就労継続支援A型事業では、「パンとカフェ公園通り」での受注生産は安定していましたが、原材料費や光熱水費の高騰により収入は減少しています。販路の拡大につながるよう、見学者や企業への宣伝をし、新たに2か所で販売を行うことができるようになりました。

### (2) 利用者の状況

#### ① 延べ利用者数および入退所調

##### ア 生活介護事業（定員20人）

区分 月別	延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	355	386	1	0	0	0	84.5	114.9
5月	382	402	0	0	0	0	86.8	109.2
6月	385	384	0	0	1	0	87.5	109.1
7月	367	386	0	0	0	1	79.8	109.7
8月	337	360	0	0	0	0	76.6	97.8
9月	354	360	0	0	0	0	80.5	102.3
10月	374	396	0	0	0	0	81.3	107.6
11月	362	367	1	0	0	0	82.3	104.3
12月	328	370	0	0	0	1	74.5	105.1
1月	370	325	0	0	0	0	84.1	92.3
2月	366	312	0	0	0	0	87.1	97.5
3月	372	393	0	2	0	1	88.6	106.8
合 計	4,352	4,441	2	2	1	3	82.7	104.7

イ 就労継続支援B型事業（定員20人）

月別	区分		延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	404	432	0	0	0	0	69.7	82.8		
5月	433	440	0	0	0	0	69.8	78.9		
6月	428	461	0	0	0	0	71.3	88.3		
7月	450	446	0	0	0	0	72.6	79.9		
8月	428	411	0	0	0	0	82.3	81.5		
9月	423	426	0	0	0	0	72.9	81.6		
10月	443	456	0	0	0	0	71.5	81.7		
11月	433	422	0	0	0	0	72.2	78.1		
12月	423	443	0	0	0	0	75.5	87.9		
1月	421	445	0	0	0	0	75.2	88.3		
2月	415	401	0	0	0	0	71.6	79.6		
3月	401	472	0	0	0	0	69.1	84.6		
合 計	5,102	5,255	0	0	0	0	72.7	82.8		

ウ 就労継続支援A型事業（定員10人）

月別	区分		延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	37	35	0	0	0	0	14.8	15.9		
5月	45	43	0	0	0	0	17.3	16.5		
6月	44	44	0	0	0	0	16.9	16.9		
7月	44	45	0	0	0	0	16.9	16.7		
8月	50	39	1	0	0	0	21.7	17.0		
9月	59	39	0	0	0	0	22.7	16.2		
10月	63	38	0	0	0	0	24.2	16.5		
11月	49	42	0	0	1	0	18.8	15.6		
12月	42	43	0	0	0	0	17.5	17.9		
1月	39	44	0	0	0	0	16.2	18.3		
2月	42	40	0	0	0	0	16.8	16.0		
3月	44	44	0	0	0	0	16.3	16.3		
合 計	558	496	1	0	1	0	18.4	16.7		

エ 岩西ワークフレンド利用状況（定員4人）

月	区分		人数(人)		日数(日)		月	区分		人数(人)		日数(日)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年		5年	4年	5年	4年		
4月	1	1	2	2	10月	0	1	0	3				
5月	0	1	0	3	11月	1	1	1	4				
6月	0	1	0	2	12月	0	2	0	5				
7月	1	2	4	3	1月	0	1	0	2				
8月	1	2	8	6	2月	0	1	0	3				
9月	0	1	0	3	3月	1	1	1	2				
合 計	5	15	16	38									

② 入退所経緯別調

ア 生活介護事業

区分	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		事業所変更		その他		合計	
年度	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	0	1	2	1	2	2	1	3	0	0	1	3
比率(%)	-	50.0	100	50.0	100	100	100	100	-	-	100	100

イ 就労継続支援B型事業

区分	入 所						退 所					
	離職		事業所 変更		合計		就職		事業所 変更		合計	
年度	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

ウ 就労継続支援A型事業

区分	入 所						退 所					
	在家庭・ 転職等		事業所 変更		合計		就職		その他		合計	
年度	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0
比率(%)	100	-	-	-	100	-	-	-	100	-	100	-

③ 在籍期間調（令和6年3月31日現在）

ア 生活介護事業

性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)				
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年			
男(人)	1	1	2	2	1	1	0	1	1	1	9	1	5	1	4	20.9	19.1
女(人)	0	1	2	1	0	0	1	1	2	3	5	6	12.8	11.7			
合計(人)	1	2	4	3	1	1	1	2	1	3	1	2	18.9	16.9			
比率(%)	5.0	10.0	20.0	15.0	5.0	5.0	5.0	10.0	65.0	60.0	100	100					

イ 就労継続支援B型事業

性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)			
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年		
男(人)	0	0	0	1	1	0	4	5	7	7	1	2	1	3	12.3	13.1
女(人)	0	0	0	1	1	1	3	2	4	4	8	8	14.4	13.4		
合計(人)	0	0	0	2	2	1	7	7	1	1	2	0	2	1	13.2	13.2
比率(%)	-	-	-	9.5	10.0	4.8	35.0	33.3	55.0	52.4	100	100				

ウ 就労継続支援A型事業

性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	2	2	9	8
女(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計(人)	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	2	2	9	8
比率(%)	-	-	-	-	-	-	50.0	100	50.0	-	100	100		

④ 年齢別調（令和6年3月31日現在）

ア 生活介護事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	2	2	1	2	1	0	0	0	1	1	1	4	44.7	43.0
女(人)	1	1	0	0	2	3	0	1	2	1	5	6	36.2	34.3
合計(人)	3	3	1	2	3	3	0	1	3	2	6	11	42.6	40.4
比率(%)	15.0	15.0	5.0	10.0	15.0	15.0	—	5.0	65.0	55.0	100	100		

イ 就労継続支援B型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	0	1	2	5	4	1	1	5	6	12	13	38.8	38.9
女(人)	0	0	0	0	1	1	1	1	6	6	8	8	44.3	43.3
合計(人)	0	0	1	2	6	5	2	2	11	12	20	21	41.0	40.6
比率(%)	—	—	5.0	9.5	30.0	23.8	10.0	9.5	55.0	57.2	100	100		

ウ 就労継続支援A型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	2	2	42.0	41.0
女(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計(人)	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	2	2	42.0	41.0
比率(%)	—	—	—	—	50.0	50.0	—	—	50.0	50.0	100	100		

⑤ 障害支援区分別調（令和6年3月31日現在）

ア 生活介護事業

程度 障害	区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計		
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	
区分認定(人)	0	0	3	2	1	1	4	5	3	1	1	20	20
比率(%)	—	—	15.0	10.0	55.0	70.0	25.0	15.0	5.0	5.0	100	100	

### (3) 支援の状況

#### ① 生活介護事業

福祉的就労の場として個々の適性、能力、要望を勘案した2グループ編成のもとで、委託加工を中心とした軽作業等と干支の生産・販売活動を支援しました。利用者の希望や特性を活かし、ネギの仕分け作業、ねじの選定作業等を提供しました。干支の販売は宣伝活動と選別箱詰め、配達等を通して全員で取組みました。今年は3,000個を用意しましたが、完売することができました。

作業だけでなく、日常身辺動作及び社会生活活動や、人間関係づくりを中心に生活支援を行いました。また、創作活動やレク活動では利用者の希望を反映させるよう計画を立てました。

#### 生産活動の内容

種別	内 容	作業室	利用者数	職員数
1	委託作業（ネギ・ねじ）	作業室1	10人	3人
2	委託作業（ネギ・ねじ）	作業室2	10人	3人
平均工賃(月額)	5年度	10,755円	4年度	10,708円

#### ② 就労継続支援B型事業

作業内容は「自主製品作業」、「弁当作業」、「環境整備」「カフェ事業」を柱に、個々の適性、能力、要望を勘案した4グループ編成のもとで、実践的な生産活動を展開しました。利用者の希望を目標に設定し、スキルアップを目指すために作業支援を行いました。それぞれの作業で安定的な売上があり、年度途中から利用者の時給を一律で増額することができました。

自主製品や弁当製造では、原材料の高騰によりそれぞれ価格を変更しましたが、販売個数は安定しています。

平均工賃は、令和4年度より増額しています。利用者の時給が上がったことも一因ですが、大きな要因は報酬改定で就労継続支援B型事業の平均工賃の算出方法が変わったためです。

#### 生産活動の内容

種別	内 容	作業室	利用者数	職員数
1	弁当の製造販売	給食棟	20人	6人
2	縫製品の製造販売	作業室3		
3	法人内環境整備	法人内事業所		
4	カフェ事業	カフェ		
平均工賃(月額)	5年度	52,159円	4年度	37,260円

### ③ 就労継続支援A型事業

パンの製造販売及びカフェ事業を中心に生産、接客（販売）を通じて自立に向けた支援を行いました。法人内事業所や市内保育園の給食用パンの受注生産、各種イベントや企業への販売等が安定的にありました。一方で、光熱水費や原材料の高騰により収支のバランスが厳しい状況でパンの種類によっては価格を変更したものもありました。

利用者は1人増えましたが、短い期間での退所となりました。

生産活動の内容

種別	内 容	作業室	利用者数	職員数
1	パンの製造販売	製パン作業室	1人	6人
2	カフェ事業	カフェ	1人	
平均賃金(月額)	5年度	122,702円	4年度	122,886円

### ④ 共通の支援

#### ア 余暇支援

利用者の希望や要望を取り入れた内容を計画しました。ボウリングや映画、カラオケ等地域の店舗を利用した計画は、感染症に留意しながら社会性の伸長やマナーを学ぶ良い機会となりました。

#### イ 健康管理

新型コロナウイルスが5類になった後も、感染症予防対策を徹底し、健康に留意しました。

生活介護事業では嘱託医と看護師、担当職員が協力して、利用者へのきめ細かい健康状態を把握し、疾病や体調不良等に対する適切な対処や保護者への対応等に配慮をしました。食事や水分の摂取量等の確認を要する利用者への支援を行いました。

就労継続支援A型・B型事業では、外部訪問看護事業所との医療連携を取り入れ精神面の健康維持・管理に努めました。

### ⑤ 自治会活動

利用者主体の理念に基づき、その意見や要望を尊重し余暇支援の計画や各活動班での課題解決に取り組みました。退所利用者の送別会や自治会選挙などを通して、社会的なマナーを学びました。また、利用者研修では「インフルエンザ対応」、「歯磨きの大切さ」をテーマに、クイズ形式で楽しみながら学ぶ機会を設けました。



⑦ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	8	歓迎会・花見	12	9	クラフト（ものづくり）
	29	ハイキング		23	自治会忘年会
7	8	映画	1	6	初詣・お楽しみ会
	29	炊き出し（防災）		20	ボウリング
8	19	夏祭り	3	23	カラオケ

⑧ 年間販売

月	日	販売内容
4	22～23	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
5	28	善意フェスティバル2023
6	17～18	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
7	29	第9回 灯籠で飾ろう二川宿
8	5～6	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
	20	いきいきフェスタ2023
	26	豊障連納涼夏祭りバザー
9	10	豊橋歌謡コンクール大会
	30	豊橋競輪バザー
10	1	岩西町祭
	7	福祉まつり
	7～8	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
	22	豊橋まつり
11	2～8	ナイスハートバザール（イオン豊橋南店）
	11	子育て応援フェスティバル
	17～18	三菱ケミカル（株）愛知事業所バザー
12	2～3	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
	3	心のかげはし 夢フェスティバル2023
	10	明生フェスタ
1	26	住友生命 販売
2	3～4	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
3	27	国際ソロプチミスト豊橋 40周年式典
	30	国際ソロプチミスト豊橋 チャリティーイベント

※豊橋市民生委員児童委員協議会及び豊橋市更生保護女性会、シンフォニア商事株式会社、株式会社デンソーについては、年間を通じて販売にご協力いただきました。

(4) 地域交流活動

本所を地域の方々に知っていただき、本所の活動や障害に関しての理解を深め、利用者が地域の中で孤立することなく自立生活を送ることを目指し、様々な機会を通じて地域との交流をすすめました。

① 自主製品の展示即売

町内会のお祭りや各種イベントが開催され、販売に参加しました。より多くの方に製品を知っていただける機会となりました。近隣地域では、東三河庁舎・あいトピア内で随時販売しています。

② 消費者アンケート

11月に実施したわくわく感謝デー②で、お客様にパンとカフェ公園通りや岩西デリランチ、福祉に対する要望のアンケートを実施しました。

③ 相談支援

所内の見学は随時受付け、在宅障害児・者とその家族の方に本所の機能を説明しました。ニーズに応じて日中一時や相談支援事業所につなげるケースがありました。

④ ボランティア等の受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人) ※( )は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
一般(人)	0	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	0	13
学生(人)	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
計(人)	0	1	1	1	4	1	2	2	2	1	1	0	16

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	20	火災・防災避難訓練	41	10	26	法人総合防災訓練	55
5	18	火災避難訓練	34	11	16	火災避難訓練	31
6	15	不審者侵入防犯訓練	30	12	28	火災避難訓練	39
7	29	地震避難訓練	28	1	18	火災避難訓練	39
8	17	地震避難訓練 BCP訓練	38			AED訓練	
				2	15	地震避難訓練	37
9	21	火災避難訓練	33	3	21	火災・防災避難訓練	34

(6) 設備整備

整備内容	金額
本縫い自動糸切ミシン	349,800円
非常火災通報装置	240,900円
デスクトップパソコン1台	154,000円
ファイルサーバー	132,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県知的障害者福祉協会主催研修	2
東三セルフ主催研修会	8
ほっとぴあ主催研修	1
強度行動障害支援者養成研修 (オンライン)	1
食品衛生講習会	2
就職支援スキルアップ研修	1
管内栄養士会研修	2
虐待防止マネージャー研修	1
障害者虐待防止・身体拘束適正化関連研修 (所内)	3 4
合 計	5 2

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 25 岩西保育園

### (1) 概 要

「地域とともに、園児の最善の利益を考慮し、健全な心身の発達を図る」といった本園の理念に基づき、園児の人権や主体性、個性を尊重し、豊かな発達を保障するとともに、日々子どもの健康と安全に配慮し、子どもの健康の保持や増進を心掛けてきました。

また、子育て支援において、就労する母親の増加に伴い子育て環境が変化する中、保育所の特性や保育士の専門性を生かし、保護者の気持ちに寄り添った支援に努めてきました。家庭環境の複雑な家庭や気にかかる園児も増え、豊橋市保育課・こども保健課・こども発達センター等各関係機関との連携を密にし、保育の充実に対応してきました。

### (2) 児童の状況 (定員220人)

#### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)		延長保育利用 児童数(人)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	197	199	42	42	0	0	89.5	90.4	17	32
5月	200	209	3	10	1	0	90.0	95.0	11	26
6月	201	211	2	3	1	1	91.3	95.9	10	43
7月	202	211	2	0	0	0	91.8	95.9	17	44
8月	205	210	3	0	2	1	93.1	95.4	8	23
9月	204	211	1	2	1	1	92.7	95.9	15	27
10月	203	212	0	1	1	0	92.2	96.3	19	17
11月	202	211	0	0	1	1	91.8	95.9	32	17
12月	202	211	0	0	0	0	91.8	95.9	14	24
1月	203	211	1	0	0	0	92.2	95.9	8	23
2月	202	211	0	0	1	0	91.8	95.9	11	45
3月	201	211	0	0	45	55	91.3	95.9	7	38
合 計			54	58	53	59	91.6	95.4	169	359

② 入所原因別調

入所原因	転園		転居		母親就労		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	2	6	1	3	32	49	19	0	54	58
比率(%)	3.7	10.3	1.9	5.2	59.2	84.5	35.2	—	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	転園		転居		家庭保育		卒園		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	3	2	5	8	1	1	40	47	0	1	49	59
比率(%)	6.1	3.4	10.2	13.6	2.1	1.7	81.6	79.6	0	1.7	100	100

④ 年齢別調 (令和6年3月31日現在)

年齢 性別	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	7	6	13	8	10	8	11	26
女(人)	7	9	14	20	26	29	31	16
合計(人)	14	15	27	28	36	37	42	42
比率(%)	7.0	7.1	13.4	13.3	17.9	17.5	20.9	19.9

4歳児		5歳児		合計	
5年	4年	5年	4年	5年	4年
25	20	19	24	85	92
17	22	21	23	116	119
42	42	40	47	201	211
20.9	19.9	19.9	22.3	100	100

(3) 保育の状況

① 保育概要

「心身ともに豊かな子ども」「思いやりのある子ども」「意欲を持つ子ども」「友だちと仲よく遊ぶ子ども」「自分で考え行動できる子ども」を保育目標に年齢別に保育の計画をたて、園児が自発的・意欲的に関わられるような環境を構成し、楽しく豊かに生活や遊びが展開するようにしてきました。周囲は公園も多く、恵まれた環境の中、日々散歩に出掛けたり運動遊びをしたり等、身体を動かすことに力を入れ、心身の発達を促してきました。また、年長児が園にある畑で野菜を栽培し、全園児の給食に取り入れ、食への興味関心、感謝の気持ちが育まれるような環境づくりや栄養士の専門性を生かし、味噌、梅干し作りにも取り組み、日本の食文化に触れる取り組みも行ってきました。

年間行事につきましては、幼児クラスでは主体的に楽しめるようサークルタイムによる話し合いを設け、子どもたちが自ら考え行動することで行事に対する興味関心を盛り上げてきました。乳児クラスでは、月齢に合わせた参加方法で行事が楽しめるような内容で実施し負担感のない行事開催を心掛けました。また、保護者参加の行事では、新型コロナウイルスも5類となり、保護者の皆様に園での様子を見て頂いたり、一緒に参加するなど成長をともに喜び合えるような内容で開催をすることができました。

## ② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容		
4	5	入園式	1	1	5	七五三詣	
6	5	ワクワク運動遊び	1	2	8	ワクワク生活遊び	
	8	年長児お茶会		2	2	クリスマスバイキング	
	3	0	プール開き	1	1	1	年長児お茶会
7	7	七夕	2	3	豆まき		
	9	1		6	縁日ごっこ	1	4
1	0	7		福祉まつり	3	1	ひなまつり会食
		1	3	交通安全体験教室(年長児)		5	お別れ会
		2	7	遠足		8	年長児お別れ親子遠足
		3	1	焼き芋会		2	3

※ 毎月行事 避難訓練 交通安全の日 誕生会 園庭開放(5月～3月、月1回実施)

## (4) 地域交流事業

地域の子育て拠点としての役割をはたすため、専門性を活かした子育て相談に応じ、個別に対応が必要な家庭には地域の関係機関と連携し支援にあたってきました。また、地域の家庭で子育てを行っている方を対象に園を開放し、子育て家庭の交流の場となるよう心掛け全11回実施しました。遊戯室や園庭、時には在園児との交流をすることで、子育てについて考える機会や子育てに悩む保護者にとって一人で悩まず、良い刺激を受ける場となるよう努めてきました。

## (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加員(人)	月	日	訓練内容	参加員(人)							
4	2	1	防災教育火災訓練	2	0	9	1	0	2	6	法人総合防災訓練	2	1	5
5	2	2	火災避難訓練	1	8	4	1	1	1	0	火災避難訓練	1	7	3
6	1	6	地震火災避難訓練	2	0	1	1	2	1	5	地震火災避難訓練	2	0	1
	2	3	防犯訓練	1	8	6	1	2	6	火災避難訓練	1	8	8	
7	1	4	地震訓練	2	2	0	2	9	9	火災避難訓練	2	0	9	
8	2	5	火災避難訓練	2	0	1	1	6	6	防犯訓練	1	6	3	
9	1	1	大地震訓練	1	8	7	3	1	1	1	防災教育地震火災訓練	2	0	9

(6) 設備整備

整備内容	金額
園内改修工事	24,418,900円
エアコン4台取替	1,941,420円
回転釜取替	880,000円
LANアクセスポイント	712,800円
LED照明取替工事	289,709円
デラックステント	143,000円

(7) 職員研修

内容	参加人員(人)
保育士研修会	16
保育士研修会(オンライン)	10
主任保育士研修会	1
障がい児保育研修会	10
障がい児保育研修会(オンライン)	5
栄養士・給食担当研修会(現地開催とオンライン開催)	3
幼保情報交換会	5
応急手当研修会	2
保育士キャリアアップ研修	2
合計	54

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 26 豊橋くすのき学園

### (1) 概 要

児童発達支援センターとして、心身の発達が気になる子どもに対して、一人ひとりの状況にあわせて療育を実施しました。その結果、令和5年度は14人の子どもが新たに学校をはじめ療育機関、子ども園等へ就園・就学いたしました。また、家族通園を1年以上利用した子どもを対象にした単独通園は7人の子どもが利用し、保護者と離れて経験を重ねることで、新しい場面や集団生活での適応力を養いました。のべ利用児数毎月370人を目指しましたが、月平均302人に留まりました。

地域支援では、保育所等訪問支援や相談支援事業所くすのきを2人体制にし、地域で暮らす子どもの相談・支援を行い地域福祉の向上に努めました。

### (2) 児童の状況（定員30人）

#### ① 延べ利用児数および入退所調

区分 月別	延べ利用児数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	289	358	7	5	0	0	50.7	59.7
5月	274	342	1	0	0	1	45.7	60.0
6月	321	375	0	0	0	0	46.5	56.8
7月	317	347	0	2	0	0	50.3	55.1
8月	282	313	0	0	0	0	47.0	58.0
9月	285	358	1	1	0	0	45.2	56.8
10月	343	317	2	1	0	1	52.0	52.8
11月	301	350	0	3	0	0	47.8	55.6
12月	317	382	0	3	0	0	52.8	63.7
1月	283	350	1	1	0	0	49.6	64.8
2月	292	379	0	0	0	1	51.2	66.5
3月	314	386	0	0	14	12	55.1	67.7
合 計	3,618	4,257	12	16	14	15	49.4	59.6



② 入所経緯別調

入所原因	こども園等		医療機関		つつじ教室		在宅		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	2	4	4	3	2	2	3	0	1	7	12	16
比率(%)	16.7	25.0	33.3	18.8	16.7	12.5	25.0	—	8.3	43.7	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因	こども園等		岩崎学園		高山学園		就学		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	3	1	0	0	1	4	9	6	1	4	14	15
比率(%)	21.4	6.6	—	—	7.1	26.7	64.4	40.0	7.1	26.7	100	100

④ 在籍期間調 (令和6年3月31日現在)

性別	年数	1年未満		1～2年未満		2～3年未満		3年以上		合計	
		5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)		10	13	7	9	9	5	0	0	26	27
女(人)		2	3	3	6	5	1	1	0	11	10
合計(人)		12	16	10	15	14	6	1	0	37	37
比率(%)		32.4	43.3	27.0	40.5	37.9	16.2	2.7	—	100	100

⑤ 年齢別調 (令和6年3月31日現在)

性別	年令	2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		合計	
		5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)		0	1	4	6	7	6	11	8	4	6	26	27
女(人)		1	1	1	1	3	3	3	5	3	0	11	10
合計(人)		1	2	5	7	10	9	14	13	7	6	37	37
比率(%)		2.7	5.4	13.5	18.9	27.0	24.3	37.9	35.2	18.9	16.2	100	100

⑥ 障害・疾病別原因調 (令和6年3月31日現在)

区分	知的障害		発達障害		肢体不自由		聴覚障害		重症心身障害		不明その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	1	19	19	0	0	0	0	0	0	7	7	26	27
女(人)	2	4	4	4	0	0	0	0	0	0	5	2	11	10
合計(人)	2	5	23	23	0	0	0	0	0	0	12	9	37	37
比率(%)	5.4	13.5	62.2	62.2	—	—	—	—	—	—	32.4	24.3	100	100

(3) 支援の状況

① 療育の状況

- ア 個別支援計画を作成して基本的日常生活への支援
- イ 集団生活に必要な協調性、社会性などの伸長を図る支援

- ウ 保護者への相談援助・勉強会実施
- エ 言語聴覚士による言語療法
- オ 音楽療法士によるリトミックを使った集団セッション
- カ 単独通園支援
- キ 卒園児（保育園）への継続相談・支援
- ク 摂食技術、偏食と栄養バランス等、食事に関する支援
- ケ 歯科医師による口腔ケアに関する支援

② 保護者勉強会

保護者相互の意見交換や療育の方法などについて、計画的に勉強会を実施しました。障害児等療育支援事業を利用し、研修等を行いました。

月	テ ー マ	講 師
5	事業計画・事業報告について	本園職員
	本園の療育について	本園職員
	リトミック演習	音楽療法士
6	座談会「我が子の紹介」	本園職員
	講話「子育てについて」	音楽療法士
	食事について	本園職員
	排泄・着脱について	本園職員
7	進路について（3回）	卒園生保護者・本園職員
	特別支援保育等の入園手続きについて	豊橋市保育課職員
8	子どもの困り感とその対応	こども発達センター医師
10	ことばの発達について	豊橋あゆみ学園言語聴覚士
11	あそびについて	豊橋あゆみ学園作業療法士
	愛着について	岩崎学園心理士
2	サポートブックについて	本園職員

③ オープン保育

父親を始めとする家族が来園する機会を設けてオープン保育を実施し、家族間のより深い理解と交流を促進しました。

④ 虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会

義務化された虐待防止、身体拘束ゼロに向けた研修の開催及び委員会を設置し、虐待防止の取り組みに努めました。

⑤ 感染症対策

コロナ感染症は5月に5類に移行しましたが、感染症対策を継続すると共に感染症防止に対する研修を実施しました。

⑥ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容		
4	4	入園及び始業式	1	1	2	9	クリスマスの集い
5	2	こどもの日会	1	2	1	善銀サンタ	
	1	2			母の日会	1	6
6	5~9	オープン保育	1	2	2	ピアノ・フルートコンサート	
7	1	縁日ごっこ	2	2	2	豆まき	
	7	縁日ごっこ			13~16	オープン保育	
8	2	2	3	1	ひなまつり会		
1	0	7		福祉まつり	8	お楽しみ会	
		2		7	運動会	2	7
1	1	1		0	秋の遠足(すくっと)	2	8

(4) 地域交流・地域支援

① 保育所等訪問支援事業

専門職員が保育所や特別支援学校等を訪問して、家族や担当教職員へ助言を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	2	5	2	6	1	5	7	5	8	5	8	7	61

② 相談支援事業(相談支援事業所 くすのき)

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

ア 相談支援利用児者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
人数 (人)	5年	51	55	59	63	65	73	75	64	62	50	58	112	787
	4年	54	41	41	54	28	40	40	46	51	40	43	68	546

イ 支援方法

区別	訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計	
件数 (件)	5年	541	69	17	58	93	9	787
	4年	347	40	18	66	61	14	546

ウ サービス等利用計画作成件数

0件

エ 障害児支援利用計画作成件数

247件

③ ボランティア等の受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
※( )は グループ数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)
一般(人)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	3
学生(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
計(人)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	4	7

④ 実習生の受け入れ

実 習 生	実 習 校 (校)	人 員 (人)
保育・福祉系学校	1	1

⑤ 体験学習の受け入れ

月	学 校 名	参加人員 (人)
1 1	牟呂中学校	3
1 2	羽田中学校	1
合計	2	4

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	1 3	火災避難訓練	2 8	1 0	2 6	法人総合防災訓練	3 4
5	1 2	地震避難訓練	2 9	1 1	1 6	火災合同避難訓練	3 0
6	1 6	火災避難訓練	2 7	1 2	1 5	火災避難・通報訓練	9
7	1 3	防犯訓練	2 7	1	1 8	地震避難訓練	3 1
8	1 7	地震避難訓練	3 2	2	1 5	火災避難訓練	2 6
9	1 4	火災避難訓練	3 3	3	7	火災避難訓練	3 1

(6) 設備整備

整備内容	金額
下水管修繕	220,000円
吊り橋	167,200円
置き去り防止システム設置	139,700円
パソコン(1台)	137,500円
ステージ点検	128,480円
外部汚水桝詰り修繕	122,100円
くまちゃんクライマーハンドル取替	115,500円

(7) 職員研修

内容	参加人員(人)
虐待防止・身体拘束等の適正化に関する研修	14
感染症予防に関する研修	13
相談支援に関する研修	7
発達障害・自閉症支援研修	3
豊橋市障害者自立支援協議会主催による研修	5
障害児等療育支援事業主催による研修	28
防火管理者研修	1
実習指導者講習会	1
合計	72

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

## 2.7 豊橋あゆみ学園

### (1) 概 要

児童発達支援センターとして、東三河全域を対象に、心身の発達が気になる子どもに対して一人ひとりの状況にあわせて療育を実施しました。その結果、令和5年度は13人の子どもが新たに保育園をはじめ、こども園、療育機関、学校へ就園・就学いたしました。また、新たに11人の子どもが入園しました。

コロナ感染症が5月に5類に移行し通園の自粛も減少したため、利用は昨年度を上回りました。保育園等と本園を両方利用する併行通園の希望児も受け入れ、のべ利用児数毎月417人を目指していましたが、月平均422人となりました。

地域支援では、保育所等訪問支援、障害児等療育支援、相談支援事業所あゆみが地域で暮らす子どもの相談・支援を行い、地域の子育て支援に積極的に関わりました。

### (2) 児童の状況

#### ① 延べ利用児数および入退所調（定員30人）

区分 月別	延べ利用児数(人)		入所(人)		退所(人)		平均利用率(%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	386	402	8	8	1	0	71.5	70.5
5月	403	411	0	0	1	0	67.2	72.1
6月	425	514	1	0	0	0	64.4	77.9
7月	398	400	1	1	0	0	66.3	66.7
8月	426	416	0	0	0	0	74.7	69.3
9月	397	386	0	0	0	1	66.2	64.3
10月	499	402	1	0	0	0	75.6	67.0
11月	400	393	0	0	0	0	66.7	65.5
12月	438	381	0	0	0	0	73.0	63.5
1月	403	350	0	0	0	0	70.7	61.4
2月	444	381	0	1	0	0	77.9	66.8
3月	447	379	0	0	1	6	82.8	70.2
合 計	5,066	4,815	1	1	1	7	71.3	68.0

#### ② 入所経緯別調

入所原因	医療機関		発達センター		保健師		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	2	3	0	0	8	4	1	3	1	1
比率(%)	18.2	30.0	—	—	72.7	40.0	9.1	30.0	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	就学		こども園等		高山学園		児童発達支援		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	4	2	5	3	1	1	2	1	1	0	13	7
比率(%)	30.8	28.5	38.4	42.9	7.7	14.3	15.4	14.3	7.7	—	100	100

④ 在籍期間調 (令和6年3月31日現在)

性別	年数	1年未満		1~2年未満		2~3年未満		3年以上		合計	
		5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)		5	6	6	5	4	6	5	3	20	20
女(人)		6	4	4	6	5	3	3	1	18	14
合計(人)		11	10	10	11	9	9	8	4	38	34
比率(%)		28.9	29.4	26.3	32.3	23.7	26.5	21.1	11.8	100	100

⑤ 年齢別調 (令和6年3月31日現在)

性別	年齢	1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		合計	
		5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)		0	0	4	6	6	4	5	3	1	5	4	2	20	20
女(人)		1	0	3	2	2	7	8	5	4	0	0	0	18	14
合計(人)		1	0	7	8	8	11	13	8	5	5	4	2	38	34
比率(%)		2.6	—	18.4	23.6	21.1	32.3	34.2	23.5	13.2	14.7	10.5	5.9	100	100

⑥ 障害別原因調 (令和6年3月31日現在)

性別	区分	知的障害		発達障害		肢体不自由		聴覚障害		重症心身障害		不明その他		合計	
		5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)		7	8	0	0	8	8	0	0	2	2	3	2	20	20
女(人)		10	8	0	0	1	1	0	0	2	1	5	4	18	14
合計(人)		17	16	0	0	9	9	0	0	4	3	8	6	38	34
比率(%)		44.7	47.1	—	—	23.7	26.5	—	—	10.5	8.8	21.1	17.6	100	100

(3) 支援の状況

① 保育状況

- ア 子どもの年齢、発達段階などを考慮した、クラス別保育を実施しました。
- イ 様々な生活体験を通して、ADL（日常生活動作）の向上を図りました。
- ウ 子どもの自主性や社会性、協調性の伸長を図りました。

② 理学療法

- ア 生活環境を考慮した、個別のリハビリテーションを実施しました。
- イ 日常生活上必要な運動機能の習得と保護者支援を行い、子どもの発達をより効果的に

引き出すよう努めました。

③ 作業療法

ア 個々の興味、意欲に合わせた日常生活動作の獲得に向けた支援を行いました。

イ 子どもの発達課題を段階的に克服するとともに、保護者への支援に努めました。

④ 言語療法

コミュニケーション手段の獲得、摂食機能改善のためのリハビリテーションを個別で実施し、親子への支援に努めました。

⑤ 保護者勉強会

ア 保護者が子どもの障害や子育て、福祉制度について学習し、子育てに自信がもてるよう支援しました。

イ 肢体不自由児者父母の会会員（卒園児保護者）から、体験談を聞く機会をもちました。

月	テ ー マ	講 師
5	乳幼児期、あゆみで頑張ったこと	肢体不自由児者父母の会会員
6	摂食に関する方法、注意点	言語聴覚士
7	生活習慣について	肢体不自由児者父母の会会員
8	動作観察（寝返り～起き上がり）	理学療法士
	眼科個別相談	眼科医師
9	遊びについて	作業療法士
10	虐待防止について	園長
11	感染症について（冬に流行する病気）	看護師
	休日の過ごし方について	肢体不自由児者父母の会会員
2	コミュニケーションについて	言語聴覚士

⑥ オープン保育

父親を始めとする家族が来園する機会を設けてオープン保育を実施し、家族間のより深い理解と交流を促進しました。

⑦ 食事支援

ア 季節、体調などに合わせた食事の支援を行いました。

イ 咀嚼、口腔機能の未発達な子どもの栄養、食事に関する支援、相談に努めました。

⑧ 虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会

義務化された虐待防止、身体拘束ゼロに向けた研修の開催及び委員会を設置し、虐待防止の取り組みに努めました。

⑨ 感染症対策

コロナ感染症は5月に5類に移行しましたが、感染症対策を継続すると共に感染症防止に対する研修を実施しました。



⑩ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容		
4	5	入園及び始業式	1	1	2	9	クリスマスの集い
5	2	こどもの日会	1	2	6	善銀サンタ	
	2	6			春の遠足(豊橋総合動植物公園)	1	7
6	5~9	オープン保育	1	1	2	もちつき遊び	
	8	家族の日会		2	2	ピアノ・フルーツコンサート	
7	7	七夕会	2	2	2	豆まき会	
9	8	縁日ごっこ		2	2	お別れ遠足	
	2	2	秋の遠足(浜松科学館)	3	1	1	ひなまつり会
10	7	福祉まつり	11~15		11~15	オープン保育	
	2	7	ハロウィンパーティー		1	8	茶話会
11	2	運動会	3	2	7	卒園・修了式	
	1	5		やきいも会			

(4) 地域交流・地域支援

① 保育所等訪問支援事業

専門職員が保育所を訪問して、家族や担当教職員へ助言を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3

② 障害児等療育支援事業

専門職員が東三河地域の在宅障害児者の地域生活を支援するため、関係機関と連携を図りながら、本人及び家族、関係者の相談・支援等の事業を次のとおり実施しました。

ア 在宅支援訪問療育等指導事業

療育指導を希望する、在宅障害児者の家庭や地域に出向き巡回相談を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	2	5	9	13	6	1	6	8	7	7	7	2	73
指導件数(延件数)	8	5	36	78	25	8	51	43	61	35	25	47	422

イ 在宅支援外来療育等指導事業

障害をもつ子どもの発達相談や、日常生活用具についての相談、個別療育、小集団療育を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
外来療育(延件数)	8	7	8	4	14	8	13	9	12	14	25	14	136
外来相談(延件数)	16	14	12	20	7	12	6	9	12	11	13	8	140
外来保育(延件数)	0	16	21	15	22	14	23	19	20	24	21	21	216

ウ 地域生活支援事業

在宅障害児者の家庭を訪問して、相談に応じ、ニーズのあった各種福祉サービスについての情報提供を行いました。

援助方法	指導実人数(人)		相談・指導延回数(回)	
	5年	4年	5年	4年
電話等	25	25	29	26
訪問	2	7	2	10
来園	8	6	20	17

エ 施設支援一般指導事業

障害児者を受け入れている保育所・障害児者事業所等の職員に対して、療育に関する技術指導を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	6	13	26	14	13	7	16	13	8	9	4	1	130
参加職員数(人)	12	44	160	320	224	46	101	91	71	184	35	6	1,294

③ 相談支援事業（相談支援事業所 あゆみ）

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

ア 相談支援利用児者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
人数	5年	95	89	109	80	75	77	91	72	70	72	91	90	1,011
(人)	4年	104	105	118	77	55	93	75	76	76	74	74	86	1,013

イ 支援方法

区別	訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計	
件数	5年	548	194	22	28	143	76	1,011
(回)	4年	546	214	27	38	130	58	1,013

ウ サービス等利用計画作成件数

1件

エ 障害児支援利用計画作成件数

131件

④ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人) ※は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	4 (1)	5 (2)	0 (0)	0 (0)	12 (4)
一般(人)	0	3	0	2	0	0	0	3	1	1	3	1	14
学生(人)	0	0	0	0	2	6	0	6	1	0	1	2	18
計(人)	0	3	0	2	2	6	0	12	6	6	4	3	44

⑤ 実習生の受け入れ

実 習 生	実 習 校 (校)	人 員 (人)
保育・福祉系学校	6	17

⑥ 体験学習の受け入れ

月	学 校 名	参加人員 (人)
7	高師台中学校	1
8	豊丘高校	21
10	東部中学校	1
11	牟呂中学校	3
合計	4	26

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員 (人)	月	日	訓練内容	参加人員 (人)
4	19	火災避難訓練	53	10	26	法人総合防災訓練	33
5	16	地震避難訓練	62	11	14	火災避難訓練	49
6	16	防犯訓練	45	12	18	火災避難訓練	38
7	25	事業継続訓練	31	1	19	火災避難訓練	61
8	18	火災避難訓練	55	2	15	地震避難訓練	58
9	13	火災避難訓練	40	3	13	火災避難訓練	41

(6) 設備整備

整備内容	金額
エアコン	583,000円
置き去り防止安全装置 (2台)	279,400円
傾斜板 (5台)	154,000円
パソコン (1台)	132,000円

(7) 職員研修

内容	参加人員 (人)
虐待防止・身体拘束等の適正化に関する研修	26
感染症予防に関する研修	12
社会福祉協議会主催による研修	5
相談支援に関する研修	6
全国児童発達支援協議会主催による研修	3
障害児等療育支援事業主催による研修	3
知的障害者福祉協会主催による研修 (オンライン)	2
医療的ケア児に関する研修	2
強度行動障害支援者養成研修 (オンライン)	1
ソーシャルワーク実習に関する研修	1
業務継続計画 (BCP) に関する研修 (オンライン)	1
防火管理者研修	1
サポーターズカレッジ (オンライン)	17
園内研修	32
合 計	112

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 28 豊橋にしぐち学園

### (1) 概要

利用者が、地域の中でいつもいきいきと自分らしい生活、望む生活を送ることができるように、生活全般を見渡したうえで個々のニーズに応じた支援に取り組みました。

支援にあたっては、利用者の意思を丁寧にくみとり、自分のことを自分で決める経験を積み上げる意思決定支援を支援のベースとしました。そのうえで、一人ひとりの長所や強みを活かし、自己決定の機会を大切に、できる体験を積み重ねることにより自立度が向上するように努めました。また、感染防止対策をしながら地域とのつながりを意識した社会生活支援と制限の幅を広げた自立支援活動を実施し、できる限り地域の社会資源を活用した支援に努めました。

環境面の整備として、駐車場の側溝補修工事を行い、送迎等の際に安全に車が通ることができるようにしました。また、1階便所の乾式化工事を行い、利用者が快適に利用できるようにしました。

### (2) 利用者の状況 (定員40人)

#### ① 在籍および入退所調

##### ア 生活介護事業

区分 月別	延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	721	766	2	0	0	0	94.9	95.8
5月	846	753	0	0	0	0	96.1	94.1
6月	832	830	0	0	0	0	94.5	94.3
7月	812	781	0	0	0	0	96.8	93.0
8月	788	751	0	0	0	0	93.8	85.3
9月	805	774	0	0	0	0	95.8	88.0
10月	822	772	0	0	1	0	93.4	91.9
11月	796	731	0	0	0	0	90.5	83.1
12月	743	718	0	0	0	0	92.9	89.8
1月	667	726	0	0	0	0	83.4	90.8
2月	756	735	0	0	1	0	90.0	91.9
3月	737	819	0	0	0	1	87.7	93.1
合 計	9,325	9,156	2	0	2	1	92.5	90.8

#### ② 入所経緯別調

入所原因	学校卒業		事業所変更		家庭事情		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
比率(%)	100	—	—	—	—	—	—	—	100	—

③ 退所経緯別調

退所原因	事業所変更		家庭事情		死亡		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1
比率(%)	100	100	—	—	—	—	—	—	100	100

④ 在籍期間調 (令和6年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～5年未満		5～10年未満		10年以上		合計		平均(年)			
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年		
男(人)	0	0	0	0	1	2	2	6	2	7	2	7	18.0	17.2
女(人)	2	0	4	5	0	0	6	7	1	2	1	2	11.3	10.3
合計(人)	2	0	4	5	1	2	3	2	3	9	3	9	16.0	15.1
比率(%)	5.1	—	10.2	12.8	2.6	5.1	82.1	82.1	100	100				

⑤ 年齢別調 (令和6年3月31日現在)

年齢 性別	18～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50歳以上		合計		平均(歳)			
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年		
男(人)	0	0	2	3	1	0	1	0	8	8	7	6	2	7	42.8	41.9
女(人)	2	0	3	4	4	5	2	2	1	1	1	2	1	2	31.5	34.0
合計(人)	2	0	5	7	1	4	1	5	1	0	8	7	3	9	37.1	39.5
比率(%)	5.1	—	12.8	17.9	35.9	38.5	25.7	25.7	20.5	17.9	100	100				

⑥ 障害支援区分別調 (令和6年3月31日現在)

程度 性別	区分3		区分4		区分5		区分6		合計					
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年				
男(人)	1	1	2	3	1	2	1	1	1	2	2	7	2	7
女(人)	0	0	1	2	3	3	8	7	1	2	1	2	1	2
合計(人)	1	1	3	5	1	5	1	4	2	0	1	9	3	9
比率(%)	2.6	2.6	7.6	12.8	38.5	35.9	51.3	48.7	100	100				

(3) 支援の状況

① 利用者支援概要

ア 日常生活支援

食事、排泄、着替え、身だしなみ等を自分で行うことが困難な利用者に対して、個々の特性・能力に応じた支援を行い、潜在的な力を引き出すことに努めると共に、自立度の向上を図りました。

イ 日中活動支援

作業活動は、能力や適性に応じたものを個々のペースで行い、望ましい作業習慣の確立及び働く喜びを感じることができるよう努めました。また、歩行などの軽運動により基礎体力の維持・向上を図りました。生活意欲の向上に向けて、創作活動は作品展への出展を目指し、季節を感じることができるよう工夫をして取り組み、また、可能な範囲で体験や経験の機会を積極的に提供できるように努めました。

#### ウ 保健・医療支援

看護師による日常的な健康管理及び歯科衛生士による歯磨き支援を行い、疾病の早期発見及び健康の維持・予防に努めました。

#### エ 社会生活支援

近隣の店舗の利用や市外への外出など制限を緩和し、自立支援活動等で社会経験の拡大やマナーの向上及び必要な技術を獲得できるように努めました。

また、自主製品の販売、近隣の美化活動や清掃活動、市民館や信用金庫、多機能型事業所での作品展開催等、可能な範囲で参加することで、地域の中で主体的に活動ができるように努めました。

#### オ 自立支援活動

毎週金曜日に、一人ひとりのニーズや自立度に応じて目標・活動内容を設定し、様々な体験や経験を積むことができるように努めました。

#### カ 必要に応じた支援

日常生活を送るうえで、必要な機能の維持及び向上を図るために、必要に応じて機能訓練を行いました。

#### キ 利用者研修、利用者実習等の充実

利用者研修では「他者との距離感」「プライバシー」「感染症・歯磨き」について学習の機会を図りました。また、利用者実習を多機能型事業所で行い、望ましい作業習慣や作業能力を身に付け、働くことを体験する機会としました。

#### ク サービスの向上に向けて

他市の生活介護事業所の職員実習を受け入れました。利用者満足度調査、保護者アンケートを実施、また、全職員で福祉サービス第三者評価の自己評価を実施し、課題を明らかにし、サービスの質の向上につなげました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	3	にしぐちフェスタ	1	2	グループデー⑥
	12	わくわくデー		7	グループデー⑦
	19	わくわくデー		9	グループデー⑧
	26	わくわくデー		13	利用者作品展（～24）
6	2	わくわくデー		14	グループデー⑨
7	18	利用者作品展（～30）		21	グループデー⑩
8	1	利用者作品展（～11）		22	グループデー⑪
				24	利用者作品展（～8）
9	28	名フィルコンサート		28	グループデー⑫
				12	11
10	7	福祉まつり		22	忘年会
	12	グループデー①		1	5
	17	グループデー②	2	2	節分の会
	19	グループデー③		6	利用者作品展（～11）
	24	グループデー④	3	1	わくわくデー
	31	グループデー⑤		8	わくわくデー
				15	わくわくデー
			22	わくわくデー	

(4) 地域交流・地域支援

地域のニーズに応じて地域福祉の増進に資するため、また、利用者が地域の一員としての実感がもてるように様々な機会を通じて地域との交流及び地域への支援に努めました。

① ボランティアの受け入れ

施設や利用者への理解の促進、運営やサービスの透明性の確保等のため、また、サービスの向上を図るため、各種ボランティア等を受け入れました

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
※( )は グループ数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
一般(人)	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	0	0	6
計(人)	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	0	0	6

② 実習生の受け入れ

実 習 生	実 習 校 (校)	人 員 (人)
保育・福祉系学校	1	1



③ 体験学習の受け入れ

月	学 校 名	参加人員 (人)
1 1	牟呂中学校	5
合計	1	5

④ 日中一時支援の受け入れ (定員 7 人)

地域で生活する障害のある方や家族のニーズに応え、可能なかぎり受け入れました。

区分 月別	人数(人)		日数(日)		区分 月別	人数(人)		日数(日)	
	5年	4年	5年	4年		5年	4年	5年	4年
4月	14	12	111	86	10月	14	14	138	110
5月	15	11	141	100	11月	13	14	135	84
6月	15	14	139	117	12月	11	13	115	102
7月	14	14	133	104	1月	12	12	103	108
8月	15	14	126	92	2月	10	13	113	105
9月	15	15	120	111	3月	11	17	103	124
					合計	159	163	1,477	1,243

⑤ 地域活動

利用者作品展の開催 (年 4 回)、自主製品の販売 (年 8 回)、近隣の美化活動や清掃活動等を通して地域との交流を深めました。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	20	火災避難訓練	60	10	26	法人総合防災訓練	63
5	18	地震避難訓練	60	11	16	火災避難訓練	60
6	15	火災避難訓練	59	12	21	地震避難訓練	60
7	20	BCP想定訓練	60	1	18	火災避難訓練	60
8	17	火災避難訓練	46	2	15	地震避難訓練	56
9	15	不審者対応訓練	48	3	21	火災避難訓練	60

(6) 設備整備

整 備 内 容	金 額
駐車場側溝補修工事 (2か所)	511,500円
ノートパソコン (3台)	389,400円
1階利用者便所乾式化工事	193,600円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県知的障害者福祉協会主催各種研修会	1
愛知県知的障害者福祉協会主催各種研修会 (オンライン)	1
愛知県社会福祉協議会主催各種研修会	2
愛知県社会福祉協議会主催各種研修会 (オンライン)	1
豊橋市主催の各種研修会	3
豊橋市主催の各種研修会 (オンライン)	1
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程	1
強度行動障害支援者養成研修 (基礎) (オンライン)	1
強度行動障害支援者養成研修 (実践) (オンライン)	1
防火管理講習	1
法人主催の研修会	9
サポーターズカレッジ (オンライン)	26
合 計	48

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

## 29 ケアハウスかなだ

### (1) 概 要

入居者一人ひとりの自主性、自立性の尊重を基本とし、豊かな生活を送ることができるよう、自治会活動や季節行事などを実施しながら、日々の生活を支援してきました。また、健康面では毎朝のテレビ体操の実施や入居者の嗜好を取り入れながら、栄養バランスのとれた食事の提供に努めました。

令和5年度は、コロナ禍の中で感染対策の徹底を図りながら、生きがいのある日常生活への支援に重点を置き、買い物支援や出張販売、施設内のイベント開催などを定期的に行いました。新型コロナウイルスに関しましては、9月に入居者1人が感染しましたが、その後感染が広まることもなく収束することができました。

入退所状況につきましては新規の入居者が3人で、施設変更など4人の退所がありました。今年の2月に1人、3月に1人、基礎疾患のある男性入居者がお亡くなりになりました。

豊橋市の委託事業であるシルバーハウジングについては、定期的な訪問と緊急通報システムによる対応で健康相談や生活相談等を実施してきました。3月末の時点で23人の方が対象となっています。

### (2) 入所者の状況（定員 30人）

#### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	27	29	0	1	0	0	90.0	96.7
5月	27	29	0	1	0	1	90.0	96.7
6月	27	29	0	0	0	0	90.0	96.7
7月	27	29	0	0	0	0	90.0	96.7
8月	28	29	1	0	0	0	93.3	96.7
9月	28	29	0	0	0	0	93.3	96.7
10月	27	29	0	0	1	0	90.0	96.7
11月	27	29	0	0	0	0	90.0	96.7
12月	26	29	0	0	1	0	86.7	96.7
1月	28	29	2	0	0	2	93.3	96.7
2月	28	27	0	0	0	1	93.3	90.0
3月	27	27	0	1	2	0	90.0	90.0
合 計	327	344	3	3	4	4	90.8	95.6

② 入所原因別調

入所原因 性別	独居不安		家庭事情		施設変更		その他		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1
女(人)	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2
合計	2	3	1	0	0	0	0	0	3	3
比率(%)	66.7	100	33.3	—	—	—	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 性別	入院継続		家庭引取		施設変更		死去		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	1	0	0	0	0	2	0	2	1
女(人)	1	2	0	0	1	0	0	1	2	3
合計	1	3	0	0	1	0	2	1	4	4
比率(%)	25.0	75.0	—	—	25.0	—	50.0	25.0	100	100

④ 入所期間調 (令和6年3月31日現在)

年 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～7年		7～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	1	1	5	7	3	2	0	1	1	0	3	3	13	14	5.1	4.6
女(人)	2	2	3	1	1	1	0	1	2	3	5	5	13	13	8.4	9.9
合計(人)	3	3	8	8	4	3	0	2	3	3	8	8	26	27	6.8	7.2
比率(%)	11.5	11.1	30.8	29.6	15.3	11.1	—	7.4	11.6	11.1	30.8	29.7	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和6年3月31日現在)

年齢 性別	60～69		70～79		80～89		90以上		合計		平均(歳)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	0	0	3	5	8	8	2	1	13	14	83.8	82.4
女(人)	0	0	1	2	10	7	2	4	13	13	85.4	86.6
合計(人)	0	0	4	7	18	15	4	5	26	27	84.6	84.5
比率(%)	—	—	15.4	25.9	69.2	55.5	15.4	18.6	100	100		

⑥ 入院等の状況

区分 性別	内疾患		脳疾患		膝痛		骨折		精神疾患		白内障		合計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男(人)	2	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3	3
女(人)	2	2	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	3	5
合計	4	3	1	0	0	0	0	5	0	0	1	0	6	8

### (3) 支援の状況

#### ① 趣味・サークル活動

入居者の自治会活動を支援し、季節の人形や手鞠作りなど幅広い作品作りを楽しみ、製作意欲の向上や、生き甲斐作りにも役立ちました。新型コロナウイルスの影響もあり、例年実施している3月の入居者作品展は中止し、代わりに施設内での昼食会を実施しました。

#### ② シルバーハウジング豊橋市委託事業

金田住宅内の「高齢者世話付住宅」に居住する高齢者に対し、安否の確認・生活援助・相談・緊急時の対応・一時的な家事援助・関係機関等との連絡・その他日常生活上必要な援助等のサービスを提供しました。安否の確認は、コールセンターを経由しての24時間対応と、週1回の家庭訪問により実施しました。

#### ③ 年間行事

月	日	行 事 名
7	25	納涼会
10	3	敬老会
12	14	クリスマス会
2	3	節分会

毎月 誕生会

### (4) 地域交流・地域支援

#### ① 地域等との交流

例年、地域の保育園児、小学生、中学生とは行事や福祉体験学習を通し、入居者との交流を図ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり令和5年度は福祉体験学習等の受入れを中止しました。

また、地域交流事業の一環として開催している納涼夏祭りについても、新型コロナウイルスの影響もあり、実施を見合わせました。

#### ② ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※( )は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
一般(人)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
学生(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(人)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

## (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加員(人)	月	日	訓練内容	参加員(人)
4	20	火災避難訓練	20	10	26	法人総合防災訓練	23
5	18	火災避難訓練	25	11	16	夜間火災避難訓練	23
6	15	夜間火災避難訓練	22	12	14	火災避難訓練	23
7	20	地震・火災避難訓練	24	1	25	火災避難訓練	26
8	17	火災避難訓練(立会)	26	2	16	火災避難訓練	20
9	28	B C P 訓練	27	3	21	地震・火災避難訓練	26

## (6) 設備整備

整備内容	金額
食堂空調機設置工事	946,000円
厨房排気ファン取替工事	544,500円
ボイラーマイコン取替工事	393,800円
昇温ポンプ修繕工事	160,600円
トイレ便座取替工事	146,300円
コイン式衣類乾燥機設置	140,580円

## (7) 職員研修

内容	参加人員(人)
愛知県社会福祉協議会経営者委員会・社会福祉施設委員会合同研修会	1
豊橋市老人福祉施設協議会種別研修会	1
豊橋市食品衛生講習会	1
新城保健所管内栄養士会研修会(オンライン)	1
合 計	4

## (8) 苦情受付

苦情の受付なし

### 30 グループホーム

#### (1) 概 要

障害をお持ちの方が“地域で自分らしくみんなと暮らす”ことができるように、8軒の共同生活住居において56人の利用者に支援を行いました。

てんぱくホームは昨年度3月に柱5番町へ移転し、定員変更に伴って新たに4人の利用者を迎えました。

前年度まではコロナ禍で軒並み行事等が中止となっていました。家族懇談会や利用者自治会、日帰り旅行を再開することができました。

#### (2) 利用者の状況

##### ① 在籍および入退所調

##### ア あいあいホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
5月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
6月	14	14	1	0	0	0	100	100
7月	14	14	0	0	0	0	100	100
8月	14	14	0	0	0	0	100	100
9月	14	14	0	0	0	0	100	100
10月	14	14	0	0	0	0	100	100
11月	14	14	0	0	0	0	100	100
12月	14	14	0	0	0	0	100	100
1月	14	14	0	0	1	1	100	100
2月	13	13	0	0	0	0	92.8	92.8
3月	13	13	0	1	0	1	92.8	92.8
合 計	164	166	1	1	1	2	97.6	98.8

##### イ いきいきホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	14	14	0	0	0	0	100	100
5月	14	14	0	0	0	0	100	100
6月	14	14	0	0	0	0	100	100
7月	14	14	0	0	0	0	100	100
8月	14	14	0	0	0	0	100	100
9月	14	14	0	0	0	0	100	100
10月	14	14	0	0	0	0	100	100
11月	14	14	0	0	0	0	100	100
12月	14	14	0	0	0	0	100	100
1月	14	14	0	0	0	0	100	100
2月	14	14	0	0	0	0	100	100
3月	14	14	0	0	0	0	100	100
合 計	168	168	0	0	0	0	100	100

ウ てんぱくホーム（定員14人）

月別	区分 初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	5年	4年 (10人)	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	10	10	3	0	0	0	71.4	100
5月	13	10	1	0	0	0	92.8	100
6月	14	10	0	0	0	0	100	100
7月	14	10	0	0	0	0	100	100
8月	14	10	0	0	0	0	100	100
9月	14	10	0	0	0	0	100	100
10月	14	10	0	0	0	0	100	100
11月	14	10	0	0	0	0	100	100
12月	14	10	0	0	0	0	100	100
1月	14	10	0	0	0	0	100	100
2月	14	10	0	0	0	0	100	100
3月	14	10	0	0	0	0	100	100
合 計	164	120	4	0	0	0	97.0	100

※令和4年度は定員10名

エ ほのぼのホーム（定員14名）

月別	区分 初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
4月	14	14	0	0	0	0	100	100
5月	14	14	0	0	0	0	100	100
6月	14	14	0	0	0	0	100	100
7月	14	14	0	0	0	0	100	100
8月	14	14	0	0	0	0	100	100
9月	14	14	0	0	0	0	100	100
10月	14	14	0	0	0	0	100	100
11月	14	14	0	0	0	0	100	100
12月	14	14	0	0	0	0	100	100
1月	14	14	0	0	0	0	100	100
2月	14	14	0	0	0	0	100	100
3月	14	14	0	0	0	0	100	100
合 計	168	168	0	0	0	0	100	100

② 入所原因別調

入 所 原 因	施設変更		ホーム変更		家庭より		合 計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	0	0	0	0	5	1	5	1
比率(%)	0	0	0	0	100	100	100	100

③ 退所原因別調

退 所 原 因	施設変更		ホーム変更		一人暮らしへ		入院		家庭へ		その他		合 計	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
人員(人)	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	2
比率(%)	—	—	—	—	—	50	—	—	100	—	—	50	100	100



④ 入所期間調（令和6年3月31日現在）

年齢 性別	1年未満		1～3年		3年～5年		5年～10年		10年以上		合計		平均（年）	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男（人）	4	0	7	7	0	0	3	3	21	21	35	31	12.9	11.2
女（人）	0	1	5	4	1	1	3	3	11	11	20	20	14.2	9.6
計（人）	4	1	12	11	1	1	6	6	32	32	55	51	13.5	10.7
比率（%）	7.3	1.9	21.8	21.6	1.8	2.0	13.8	11.8	58.1	62.7	100	100		

⑤ 年齢別調（令和6年3月31日現在）

年齢 性別	19歳未満		20歳～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年
男（人）	0	0	2	2	10	8	7	6	5	5	5	4	6	6
女（人）	1	0	2	2	6	6	3	3	6	6	2	2	1	1
計（人）	1	0	4	4	16	14	10	9	11	11	7	6	7	7
比率（%）	1.8	0	7.1	7.8	28.6	27.5	17.9	17.6	19.6	21.6	12.5	11.8	12.5	13.7

合計		平均（年）	
5年	4年	5年	4年
35	31	52.2	49.6
21	20	47.5	46.5
56	51	49.5	48.4
100	100		

（3）支援の状況

① 日中活動支援

利用者が生きるよろこびを感じられるよう、また、生活費の確保ができるよう、それぞれにあった就労先を選択し、毎日通えるよう支援をしました。

区 分	活 動 場 所	人 数
一般就労	豊橋若草育成園	1
	豊橋ひかり乳児院	1
	小 計	2
福祉的就労等	あいびっと	1
	ワークス岩西	15
	豊橋にしぐち学園	10
	陽だまり	10
	ベネフィット	3
	ワークショップ杜	1
	ソレイユ	1
	ハピラコ	2
	ほのか	1
	オムれっと	2
	昴	1
	アウトリーチとよはし	1
	介護保険デイサービス	2
	矢車草（東脇）	1
	m. pace	1
	ひばり	1
あさひLAB	1	
	小 計	54
合 計		56

③ 年間行事

月	日	行 事 内 容
4	9	なないろ全体会（オンライン）
5	20	家族懇談会
8	6	なないろサマーパーティー（各事業所）
12	17	なないろ忘年会（木曽路）
3	16	家族懇談会
3	17	利用者勉強会・なないろ全体会（あいトピア）

(4) 地域交流・地域支援

① やむを得ない措置

依頼および受け入れなし

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加員(人)	月	日	訓練内容	参加員(人)
4	20	地震避難訓練	62	10	26	法人総合防災訓練	15
5	18	火災避難訓練	66	11	16	火災避難訓練	63
6	15	BCP（地震災害）	15	12	21	防犯訓練	66
7	20	夜間火災避難訓練	63	1	18	地震避難訓練	65
8	17	防犯訓練	67	2	22	火災避難訓練	57
9	21	地震避難訓練	61	3	21	火災避難訓練	63

(6) 設備整備

整備内容	金額
パソコン8台(各事業所2台)	1,127,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
ほっとぴあ主催 権利擁護研修	3
ほっとぴあ主催 特性のある方の個別支援計画	2
さわらび地域包括支援センター主催 認知症サポーター養成講座	2
豊橋市出前講座 食中毒予防研修	20
ほっとぴあ主催 自己覚知研修	3
ほっとぴあ主催 精神障害者についての理解	1
強度行動障害基礎研修・実践研修	1
豊橋市障害福祉課主催 障害者差別解消法を知ろう	1
愛知県社会福祉協議会主催 サービス管理責任者実践研修(オンライン)	2
愛知県安全運転管理協議会主催 副安全運転管理者講習	1
豊橋市出前講座 感染症予防研修	29
サポーターズカレッジ主催 身体拘束適正化研修(オンライン)	32
サポーターズカレッジ主催 虐待防止研修(オンライン)	32
合 計	129

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

### 3 1 相談支援センター 木もれ陽

#### (1) 概 要

相談支援専門員4人、相談員1人名体制で、一般相談の他、計画相談に対応しました。

また、地域移行支援および自立生活援助事業所として、障害者が地域で自立した生活を送ることができるよう支援体制を整えました。

加えて、主任相談支援専門員研修を1名受講したことにより、事業所の他、地域の体制づくりおよび人材育成に従事することができるようになりました。

#### (2) 相談支援の状況

##### ① 相談支援を利用している障害者等の人数

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
(人)	5年	116	132	110	117	105	107	107	113	106	117	109	129	374
利用者数	4年	110	122	146	135	133	147	137	134	114	115	116	125	389

※相談者は月が重複している場合あり。合計は実人員

##### ② 障害種別

区 分	身体 障害	重症心身 障害	知的 障害	精神 障害	発達 障害	高次脳 機能障害	難病	身体知 的重複	知的精 神重複	その 他	合計
障害者(人)	11	2	195	12	5	0	0	34	3	67	329
障害児(人)	1	0	21	2	7	0	0	3	0	11	45
合計	12	2	216	14	12	0	0	37	3	78	374

##### ③ 支援方法

区分	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	会議	関係機関	その他	計
件数(件)	1,323	283	175	678	83	61	334	44	2,981

##### ④ 相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
福祉サービスの利用等	2,484	生活技術	63
障害や病状の理解	21	就労	25
健康・医療	137	社会参加・余暇活動	3
不安解消・情緒安定	35	権利擁護	14
保育・教育	23	その他	30
家族関係・人間関係	48	合 計	2,981
家計・経済	98		

- ⑤ 障害支援区分の認定件数 73件
- ⑥ サービス等利用計画作成件数 100件  
(豊橋市93件、豊川市1件、新城市1件、豊根村1件、半田市1件、湖西市2件、弥富市1件)
- ⑦ 障害児支援利用計画 38件
- ⑧ 地域移行支援 0件
- ⑨ 自立生活援助 0件
- ⑩ 演習講師  
相談支援従事者研修 初任者研修演習講師 令和5年10月17日(火)・18日(水)  
11月20日(月)  
12月19日(火)・20日(水)
- ⑪ 研修講師(ほっとぴあ主催)  
・令和5年8月24日 「自己覚知」  
・令和5年12月28日 「BCP研修」  
・令和6年2月20日 災害対応カードゲーム「クロスロード」  
(豊橋市障害者自立支援協議会 大規模災害検討会主催)

(3) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
豊橋総合相談支援センター主催 相談支援専門員研修(オンライン)	4
社会福祉法人愛知県社会福祉協議会福祉人材センター主催 愛知県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修(オンライン)	1
豊橋総合相談支援センター主催 大規模災害研修(オンライン)	5
児童発達援助センター岩崎学園・豊橋あゆみ学園共催 発達支援研修会(オンライン)	3
豊橋市保健所健康増進課主催 自殺未遂者支援研修	1
愛知県精神保健福祉センター主催 ギャンブル等依存症研修(オンライン)	1
公益財団法人愛知県理学療法士会主催 小児領域の地域リハビリテーション公開講座①	1
豊橋市民病院主催 虐待対応研修会(オンライン)	3
公益財団法人愛知県理学療法士会主催 小児領域の地域リハビリテーション公開講座②	1
愛知県障害者相談支援体制整備事業・東三河南部圏域地域アドバイザー事業主催 愛知県精神障害者地域移行・地域定着支援推進研修	1
合 計	21

(4) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

(5) 設備整備

整備内容	金額
パソコン(3台)	448,800円
ネットワーク接続ハードディスク	249,260円

## 3 2 事業報告の附属明細書

令和5年度の事業報告には、定款第36条第1項第2号に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。